

## 第 45 回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会

日時 令和 7 年 3 月 2 4 日（月）午後 3 時 1 5 分から

場所 御嵩町役場北庁舎 3 階 大会議室

開 会

### 1. 会長あいさつ

### 2. 議事等

報第 1 号 令和 6 年度実施計画の取組状況報告について

議第 1 号 令和 6 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 2 号）（案）について

議第 2 号 令和 7 年度活性化協議会事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について

### 3. 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）の状況について

- ・ 広見線（新可児駅～御嵩駅）令和 5 年度区間収支報告
- ・ 令和 6 年度 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）利用者状況
- ・ 令和 8 年度以降の名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）について

### 4. その他

閉 会

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 名簿

<顧問>

令和7年3月24日現在

	役職名等	氏名	備考
県議会	岐阜県議会議員	小原 尚	
	岐阜県議会議員	伊藤 英生	

<委員>

	役職名等	氏名	備考	
首長	会長	御嵩町長	渡辺 幸伸	
	副会長	可児市長	富田 成輝	代) 肥田 光久
	副会長	八百津町長	金子 政則	代) 瀧瀬 幸美
議会	監事	御嵩町議会議長	大沢 まり子	
	監事	可児市議会議長	澤野 伸	
		八百津町議会議長	安藤 峰行	代) 後藤 一夫
		御嵩町議会総務建設産業常任委員会委員長	奥村 悟	
	可児市議会建設市民委員会委員長	伊藤 壽		
教育関係者		御嵩町教育長	奥村 恒也	
		可児市教育長	堀部 好彦	
		八百津町教育長	社本 勝義	
		可茂地区高等学校PTA連合会会長	吉森 豊	
		可茂地区高等学校校長会会長 (加茂高等学校校長)	森川 賢二	
		岐阜県立東濃高等学校校長	吉田 益穂	代) 柴田 純孝
		岐阜県立東濃実業高等学校校長	中澤 正仁	
経済関係者		御嵩町商工会(代表)	藤掛 義彦	
		可児商工会議所(代表)	前田 伸寿	
		八百津町商工会(代表)	土谷 雄戈	
		御嵩町観光協会(代表)	日江井 信幸	
		可児市観光協会(代表)	呉本 勝男	
住民代表者		御嵩町自治会長連絡協議会会長	林 利徳	
		可児市広見東自治連合会会長	水野 泰行	

<関係者(指導・助言)>

	役職名等	氏名	備考
国	国土交通省中部運輸局鉄道部長	小島 増美	
国	国土交通省中部運輸局鉄道部監理課長	小中 太	
国	国土交通省中部運輸局鉄道部監理課 専門官	榊原 匠志	
岐阜県	都市建築部都市公園整備局公共交通課長	城戸 脇 研一	
岐阜県	都市建築部都市公園整備局公共交通課 主査	武藤 良典	

<オブザーバー>

	役職名等	氏名	備考
名古屋鉄道株式会社	鉄道事業本部 計画部 部長	太田 貴之	
名古屋鉄道株式会社	鉄道事業本部 計画部 事業統括課 課長	成瀬 友晃	
名古屋鉄道株式会社	鉄道事業本部 計画部 事業統括課	鈴木 翔太	

<事務局>

	役職名等	氏名	備考
御嵩町	企画部長	田中 克典	
	企画課 課長	山田 敏寛	
	企画課 係長	安藤 裕之	
可児市	建設部長	只腰 篤樹	
	都市計画課 課長	柴山 正晴	
	都市計画課 係長	長沼 毅	
八百津町	地域振興課 課長	赤塚 誠	
	地域振興課 係長	井戸 信博	

# 第 45 回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 議事等綴り

報第 1 号 令和 6 年度実施計画の取組状況報告について

議第 1 号 令和 6 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 2 号）（案）について

議第 2 号 令和 7 年度活性化協議会事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について

令和 7 年 3 月 2 4 日提出



## 令和5年度-令和7年度事業計画一覧

各種事業は年度毎にOODAループを行うことにより見直しを図り、事業計画一覧は毎年度作成する。

OODAループとは、「観察/情報収集-状況判断/方針決定-意思決定-行動/改善」により日々変化する社会情勢や外的要因に柔軟に対応しながら事業を展開する手法のこと

No	事業名	※ 施策 主要 分類	実施主体						事業年度		
			3 市 町	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民	R 5	R 6	R 7
1	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業	①	○	○	-	○	○	-	○	○	○
2	活性化協議会イベント等魅力アップ事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	インバウンド対応事業	①	-	-	○	○	○	-	○	○	○
5	戦国武将活用事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	電車利用来訪者特典事業	①	○	-	-	○	○	○	○	○	○
7	駅舎等活用・整備事業	①	○	-	-	○	○	-	○	○	○
8	イベント事業補助制度	①	○	-	○	○	○	○	○	○	○
9	高校の魅力向上・地域連携事業	①	○	-	○	○	○	-	○	○	○
10	利用プラスワン運動	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	ノーマイカー活動の実施	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
13	YAOバス等団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
14	回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
15	定期券通勤通学者応援制度	②	○	-	○	-	-	-	○	○	○
16	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
17	地域の魅力発信などを考える会の開催	③	○	-	○	○	○	○	○	○	○
18	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業	③	○	-	○	-	-	-	○	○	○

## ※施策主要分類

## ①地域外からの利用を増加させる

⇒目標値：沿線地域の観光施設等の年間利用者数 110万人以上

## ②地域内の利用促進を図る

⇒目標値：回数券等のカウント数：12,250カウント以上

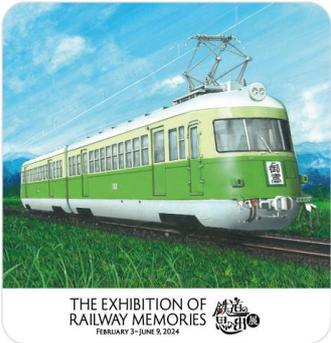
## ③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める

⇒目標値：名鉄広見線が存在する価値を重要と思う人の割合 72.8%以上



令和6年度実施計画の取組状況報告について（令和7年1月末時点）

No	1	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○	○		○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>名鉄広見線活性化地域外(主に名古屋都市圏)で、既存の観光キャンペーン等を活用するとともに地域の観光等のチラシ配布、特産品の物販、企画きっぷのPR活動をおこなう。なお、実施主体単独での実施のほか、3市町行政間、3市町議会間、経済関係者同士の連携も視野に入れて活動する。</p> <p>例：春・秋などの観光シーズン前に金山駅コンコースや名古屋駅などで実施、また、昇龍道プロジェクトを意識して中部国際空港での実施。</p> <p>地域公共交通等を活用した観光資源の周遊ツアー等の実施や観光会社への提案も行う。</p>					
進捗状況	<p>【みたけ・可児散策きっぷに関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋鉄道(株)旅客営業部との共働により、4月1日～3月31日の期間で「みたけ・可児散策きっぷ」を販売している。きっぷの売り上げは7月末時点で計393枚であった。</li> <li>・5月12日「第16回名鉄でんしゃまつり」ではブース出展をし、「みたけ・可児散策きっぷ」付属イベントの宣伝を行うことができた。</li> <li>・散策きっぷを活用した付属イベントとして「広見線マイスターからの挑戦状」「伝説のキノコをさがせ」を7月1日から12月24日まで実施する。今年度は謎解きのコースを冊子タイプと、デジタルスタンプラリーのタイプと2コース作成した。期間中に415名参加があった。散策きっぷ購入者が参加できる常設型にすることで、今まで利用の少なかった小児の利用を促すと同時に家族や友達同士でより楽しくイベントに参加できるように案内している。</li> <li>・更なる参加者確保のため、上記付属イベントのチラシを配布する学校の中に愛知県江南市、岩倉市を加え、約7,000枚追加配布した。</li> <li>・名古屋鉄道130周年記念缶バッジラリーに参加。186名の方が企画に参加し、缶バッジをお渡しした。</li> <li>・「みたけ・可児散策きっぷ」協力店に御嵩町が発行するウォーキングマップ等のチラシやパンフレットを設置し、きっぷ利用者やお客様に対する周知を行った。</li> </ul> <p>【でんしゃ旅に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度にひきつづき、電車+宿泊がセットになった「でんしゃ旅」のプランに、鬼岩温泉の了山といわみ亭を加えていただいております、1月末時点で計86名の利用があった。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>沿線なぞときゲーム キノコをさがせ</p> <p>7/1(月)-12/24(木) みたけ・可児散策きっぷ</p> <p>沿線なぞときゲームチラシ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>御嵩町 可児市・八百津町</p> <p>名鉄広見線活性化協議会 応援隊長「ミーモくん」</p> <p>缶バッジラリーデザイン</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>みたけ・可児 散策きっぷ</p> <p>みたけ・可児散策きっぷリーフレット秋冬版</p> </div> </div>					

No	2	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	活性化協議会イベント魅力アップ事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>活性協主体のイベント等をさらに進化させ、地域外からの利用者増加につなげる。そのために、ターゲットを絞った事業を展開し、イベント需要を探りつつ事業を分析・計画し、実施する。</p> <p>沿線市町のイベントにおいて利用促進につながる提案をし、実現する。なお、提案するにあたり、それぞれの団体がどのように関わられるのか、関わっていくことができるのかを検討し、各関係機関と相談したうえで、円滑な実施に結びつける。</p> <p>周辺商店、地域住民、沿線高校と連携したイベント実施のほか、イベント事業補助制度（No11）を活用している団体との共催なども検討する。</p>					
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みたけ・可児散策きっぷ」を購入すると参加できる付属イベントについては、2コースとし、新たな参加者の確保とリピーターが生まれるよう企画している。</li> <li>・御高町の各保育園、幼稚園、可児市瀬田幼稚園の児童による広見線各駅の七夕飾りを実施（6月24日(月)～7月8日(月)）。参加した園児には名鉄から記念品が贈られた。550名が参加。</li> <li>・名鉄広見線電車応援ポスターを、可児市及び御高町内の小学校を対象に募集した。</li> <li>・2月3日(土)から中山道みたけ館で開催した「鉄道の思ひ出展」へ電車を利用して来訪される方を増やすため、4月1日から配布する記念品の切替を行った。さらに、5月13日のみたけの森まつり開催に合わせて来場された方には、ステッカーを配布した。2月3日～6月9日の総来場者数は、10,368名であった。</li> <li>・沿線の魅力を再発見するために7月1日から3年ぶりとなるフォトコンテスト「名鉄広見線でんしゃフォトコンテスト2024」の募集を開始した。<b>1月末時点で200点以上の応募があった。3月頃に結果を発表する。</b></li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>名鉄広見線でんしゃ フォトコンテスト2024</p> <p>裏面の募集内容をチェック！ 名鉄広見線活性化協議会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>THE EXHIBITION OF RAILWAY MEMORIES FEBRUARY 3 - JUNE 9, 2024</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">5月13日配布ステッカー</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">名鉄広見線でんしゃフォトコンテスト2024</div> </div>					

No	3	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>3市町の観光資源を磨き上げ、魅力度を向上し、地域外からの来訪を促進する。 観光資源やイベント等のPRなどの情報発信・宣伝強化を図る。</p> <p>&lt;観光資源&gt;  可児市：ぎふワールド・ローズガーデン、明智長山城跡などの戦国史跡、美濃桃山陶の聖地、土田御前、サヨリめしなど  御高町：鬼岩公園、中山道御寮館・伏見宿、願興寺、愚候寺、みたけの森、蟹葉師祭礼、御高城址などの史跡、南山公園、みたけのええもんなど  八百津町：杉原千畝記念館、五宝滝、<b>はやぶさミュージアム</b>、八百津だんじり祭、栗きんとんなど</p> <p>&lt;発信方法&gt;  フリーペーパー、観光情報雑誌（るぶ等）など広域情報誌を活用する。  その他、ホームページ、SNS、ポスター、チラシ、ウォーキングマップ、幟旗などを使い情報発信・啓発活動を実施する。既存のものがあれば、マイナーチェンジし内容をブラッシュアップする。</p>					
進捗状況	<p>【御高町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月 名鉄広見線活性化ニュース第89号を発行した。</li> <li>・<b>ららマガジン（地域情報誌）に、名鉄広見線活性化協議会に関する内容を2ページ分、夏号・秋号・冬号で掲載した。またラジオも、7月25日、10月8日、1月30日に出演し名鉄広見線活性化協議会の活動紹介やイベント紹介を行った。</b></li> <li>・4月7日（日）御高葉師祭礼を開催し、約3,000人来場</li> <li>・5月12日（日）第41回みたけの森まつりを開催し、約800人来場</li> <li>・<b>10月19日（土）第27回よってりゃあみたけ～夢いろ街道宿場まつり～開催</b></li> <li>・<b>11月24日（日）わいわい館マルシェ開催</b></li> </ul> <p>【可児市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>10月6日にバンテリンドーム ナゴヤでの可児市スポンサーゲーム「住みごこち一番・可児市デー」において、パネル展示やノベルティ配布で可児の魅力を発信。</b></li> <li>・<b>9月14日に岐阜メモリアルセンター長良川競技場でのFC岐阜「可児市ホームタウンデー」において、可児市のPRブースの設置などを通じて魅力を発信。</b></li> </ul> <p>【八百津町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人道の丘公園内にハヤブサミュージアムを開設し、テレビドラマ「ハヤブサ消防団」のドラマセットや生原稿を展示している。なお、<b>令和6年度は令和7年4月6日のグランドオープンに向け、施設の増設工事を実施。今後は当施設を八百津町の情報発信施設として運用する予定。</b></li> <li>・丸山ダム管理支所や丸山ダム展望台・まるっとテラスからは、建設中の新丸山ダムを眺望できるスポットとして解放している。</li> <li>・<b>3市町のイベント開催日にYAOバス（明智駅⇄八百津町FC）の乗車無料デーを実施し、それぞれのイベント集客に繋がった。</b></li> </ul>					

No	4	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	インバウンド対応事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
			○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	海外からの来訪者に対して地域の魅力を伝えるおもてなしができる人材を育成するために講座を開催する。観光PR用にパンフレット作成時に併せて英語版の作成や、外国人観光客向けの沿線観光アプリ等を作成する。来訪者が沿線の魅力や観光情報等を調べることができる多言語表記のアプリ開発をするなど、デジタル技術活用による観光誘客を促す。					
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き「戦国武将ゆかり地ウォーキングマップ」の英語版を駅周辺施設に配布。</li> <li>駅周辺に英語の観光マップを置いている。</li> </ul>					

No	5	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	戦国武将活用事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送など、今後も戦国武将が活躍する大河ドラマの放送に備え、沿線地域の戦国武将の魅力を磨き上げる。地域と連携し、電車を活用したイベント事業に戦国武将を関連付けるなど、多角的な集客を検討する。					
進捗状況	<p>【御嵩町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「戦国武将ゆかりの地ウォーキングマップ」の内容をマイナーチェンジし、3,000部増刷した。</li> <li>5月12日でんしゃまつり、5月13日にみたけの森まつりに合わせてステッカーを配布後、そのステッカーをもって鉄道の思ひ出展へ来場された方に、戦国武将の詰め合わせノベルティセットを約100名にお渡しした。</li> </ul> <p>【可児市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊臣秀吉と、徳川家康・織田信雄連合軍とが戦った「小牧・長久手の戦い」にゆかりのある愛知県の7市と同盟を結び（令和4年1月加盟）、連携・協力して可児市の山城をPRしていく。</li> <li>12月7日、8日に可児市の山城の魅力をPRする「山城に行こう！2024」を開催した。</li> </ul>					

No	6	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	電車利用来訪者特典事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○			○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>広見線利用来訪者に対して、地域限定のプレミア感のある特典を付けるなどして来訪を呼び掛ける。また、イベント等の案内には、名鉄広見線利用によるアクセスを最優先に掲載する。</p> <p>例：イベント実施時には、電車で来ていただいた方に限定ノベルティ等を配布する。</p>					
進捗状況	<p>・2月3日（土）から中山道みたけ館で開催をした「鉄道の思ひ出展」へ電車を利用して来訪される方を増やすため、来場された方への記念品配布。散策きっぷを購入して来場された方には別途記念品をお渡しした。2月3日～6月9日までの来場記念品は、4,118個配布、散策きっぷを購入した方への特別記念品は、595個配布、総来場者数は、10,368名であった。</p> <p>・5月13日（日）には、みたけの森まつりに合わせて電車で来られた方、先着300名に「鉄道の思ひ出展」オリジナルステッカーを配布した。</p> <p>・10月19日（土）によってりゃあみたけ～夢いろ街道宿場まつり～にて指定の時間帯に電車にて来訪された方先着300名に、オリジナルキーホルダーを配布した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>～6月9日 来場記念品</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10月19日配布キーホルダー</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>～6月9日 散策きっぷ購入者記念品</p> </div> </div>					

No	7	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	駅舎等活用・整備事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○			○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>御高駅観光案内所にて特産品販売を行ったり、新可児駅前の可児市子育て健康プラザmano（マーノ）と連携を図っていくなど、駅舎および駅周辺施設を活用し、賑わいを創出する。</p> <p>駅での貸出レンタル自転車を利用して、名鉄広見線利用観光客に向けてPRを行い、駅を拠点とした観光に活用していく。</p> <p>散策きっぷの販売において、子連れの誘客にも注力することから、子ども用の貸出レンタル自転車を配備するなど客層を広げる取組みを考える。</p> <p>駅舎及び駅周辺の駐輪場・駐車場の整備を検討し、駅自体の魅力向上や利便性の向上につなげる。</p>					
進捗状況	<p>・「みたけ・可児散策きっぷ」において、「選べるプレゼント」にレンタサイクルの割引サービスを追加し利用を促している。（No.1関連）</p> <p>【御高町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御高駅舎の御高町観光案内所で特産品の販売をはじめ、品目の充実を進めている。</li> <li>・御高駅に設置しているレンタサイクル（有料）について、7月末時点で34名の利用があった。</li> <li>・現在観光案内所機能を持つ御高駅舎について、御嶽宿わいわい館などとの役割分担を明確にしなが、新たな活用方針を検討していく。</li> </ul>					

No	8	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	イベント事業補助制度					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>名鉄広見線の利用につながるものや利用を呼びかけるもの、または、名鉄広見線を題材としたイベントを補助する。</p> <p>高校生を主体とする場合：補助率10分の10（限度額10万円）</p> <p>学校教育関係の組織を主体（高校を除く）とする場合：補助率4分の3（限度額9万円）</p> <p>経済団体、住民団体等を主体とする場合：補助率3分の2（限度額6万円）</p> <p>■目標とする利用者数目安 1,000名/年</p>					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	9 (1/4)	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。</p> <p>駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。</p> <p>生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。</p>					
進捗状況	<p>【東濃実業高校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東濃実業高校簿記会計類型の生徒の課題研究として、名鉄を含めた地域公共交通に関する利用促進やPRをテーマに事業を進めている。</li> <li>・名鉄広見線を利用して通学が可能であるエリアへの本校進学PR活動の実施。</li> <li>・御嵩町青少年の主張大会に参加 (6/15)</li> <li>・伏見地区夏祭り出店6名参加(商業科：東実ゼリーほか販売) (7/27)</li> <li>・伏見地区夏祭りボランティア35名参加</li> <li>・「地域の担い手育成総合戦略事業」(岐阜県教育委員会)の取組み。(令和6年度より5年間)</li> <li>・オープンキャンパス(7/25・26)実施。参加に際し、中学生とその保護者に電車利用を推奨した。</li> <li>・<b>中学生1日入学(10/3)実施</b>。参加に際し、中学生とその保護者に電車利用を推奨した。(商業科)</li> <li>・地域の企業等と協働して商品開発に取り組んだ。開発した商品を、地域のイベント等に出店して販売。</li> <li>・<b>「宿の市(みたまち宿の市実行委員会主催)への出店。地域の企業等と協働して開発した商品の販売した。</b></li> <li>・みたまちの森まつり(御嵩町主催)に出店。会場ボランティアにも参加した。(5月12日)</li> <li>・上之郷中学校と茶摘み(5/30)</li> <li>・願興寺で毎月開催されている「金の御朱印めぐり」にボランティアとして参加。</li> <li>・<b>みたまち寄席(御嵩公民館)会場ボランティアに1年生7名参加(11/17)</b></li> <li>・<b>「アニフェス&amp;城のあずまるしゅ」(御嵩城址公園)に出店。会場ボランティアとしても参加した。(6/15)</b></li> <li>・ヘルプマーク普及啓発活動として兼山小学校を訪問(7/16)</li> <li>・<b>岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会に参加。「あつまれみたまちちょう」のタイトルで御嵩町の魅力を発表した。(8/7)</b></li> <li>・<b>「アニフェス&amp;城のあずまるしゅ」(御嵩城址公園)に出店。会場ボランティアとしても参加した。(10/5)</b></li> <li>・<b>第27回よってりやあみたけ～夢いる街道宿場まつり～のボランティアに参加した。(10/19)</b></li> <li>・<b>開発した商品を11月に校内で販売。12月に正門から玄関前でドライブスルー・ウォークスルーで販売した。(11/27.12/3.5.11)</b></li> <li>・<b>中山道往来に参加(御嵩町のお店を動画で紹介・開発商品の販売)(11/2)※雨天のため中止</b></li> <li>・<b>八百津町栗カフェふじのやにおいて、共同開発したぱりぱりまっちゃんぶらんの実習販売(12/1.14)</b></li> <li>・<b>岐阜県高等学校商業達人カップ(岐阜市内の商業施設で開催)で地元企業の商品を販売した。御嵩町シンボルキャラクター「ミーモくん」にも応援していただいた。(12/26)</b></li> <li>・<b>コミンカホテル四季の家にてイベント企画(つるアート)・運営をした。(1/28)</b></li> <li>・<b>地元企業(5企業と共同開発)との商品開発をして販売した。</b></li> <li>・東濃実業高校事務会計コースの生徒の課題研究として、名鉄を含めた地域公共交通に関する利用促進やPRをテーマに事業を考案中。<b>(継続課題とする)</b></li> <li>・<b>「御嵩町環境フェア」に参加。本校商業科の環境への取り組みを発表する。</b></li> </ul>					



No	9 (2 / 4)	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。</p> <p>駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。</p> <p>生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。</p>					
進捗状況	<p>【東濃実業高校】 (生活デザイン科)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・御嵩町 保健センターによる食育講座 (6/12) 調理実習 (10/9)</li> <li>・町内菓子店主 (長春堂) を招いた外部講師講習会 (6/17)</li> <li>・伏見小学校1年生 水を使った遊びの交流 (7/5)</li> <li>・共和中学校2年生 ミシン講座 (7/5, 7/10)</li> <li>・御嵩町伏見地区防災士による講演会を実施 (7/10)</li> <li>・「まるっと願興寺DAY」に3年生保育選択生徒が参加。地元の昔話の紙芝居を披露、子どもの遊びを指導 (8/18)</li> <li>・御嵩町「ひだまりカフェ」(認知症予防)へボランティア参加 (8/14)</li> <li>・御嵩町「給食センター」食育講座 (9/9)</li> <li>・伏見小学校5年生 ミシン講座 (9/20)</li> <li>・枕カバーを製作し、町内の老人ホームへプレゼント (9月下旬)</li> <li>・伏見小学校5年生 味噌汁を作ろう (10/2, 10/4)</li> <li>・「アニフェス&amp;城のあずまるしえ」(御嵩城址公園)で3年ファッションデザイン選択者14名がファッションショーで参加 (10/5)</li> <li>・「みたけ華ずしの会」の講師を招いて講習会 (10/7)</li> <li>・御嵩町「みたけんびっく」参加予定 (10/12)</li> <li>・願興寺本堂工事現場見学会 稲荷堂でのお茶出しボランティアに生活デザイン科1年生4名が参加(11/17)</li> <li>・上之郷小学校 ポップコーンを作ろう (11/27)</li> <li>・御嵩小学校 ミシン講座 (12/17.19)</li> <li>・御嵩町図書館での読み聞かせボランティア (MSリーダーズ)</li> <li>・挨拶運動</li> <li>・協力駐車場(伏見公民館他)の清掃・マナーを守って利用できているか確認</li> <li>・秋の全国交通安全運動の期間に、地域の方と一緒に交通事故防止の啓発運動</li> <li>・年末の清掃活動として、学校周辺のごみ拾い。</li> </ul> <p>(吹奏楽部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「第26回よってりやあみたけ夢いろ街道宿場まつり」で演奏を披露。</li> <li>・「御嵩町音楽祭」に出演。</li> <li>・第31回定期演奏会を可児市文化創造センターで開催 (12/8)</li> </ul> <p>(箏曲部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラスバ御嵩演奏会</li> <li>・かに寄席 初席でのロビー演奏</li> <li>・「御嵩町音楽祭」に出演。</li> <li>・第41回可児市文化協会邦楽部発表会「音、唄、舞の大競演」参加 (12/8)</li> </ul> <p>(光画部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「御嵩町内学校美術部美術作品展」に出展 (9/14~9/29)</li> <li>・「可児市観光協会フォトコンテスト(名鉄広見線部門)」に応募</li> <li>・「名鉄広見線でんしゃフォトコンテスト2024」に応募</li> <li>・「RAIL SNIPERSかとう裕叙×東濃実業高校光画部 写真展(御嵩宿わいわい館)」に出展 (12/15~12/26)</li> </ul> <p>(硬式野球部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川合グラウンドで少年野球教室を開催 (12/1.8)</li> </ul>					

No	9 (3/4)	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。</p> <p>駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。</p> <p>生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。</p>					
進捗状況	<p>【東濃高校】</p> <p>5/17：MSリーダーズ活動御高町クリーン大作戦開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>御高駅周辺及び通学路等の清掃活動を通じて、御高町への愛着をより深めることを目指した。</li> <li>地域住民と挨拶を交わし、交流を深めることにつながった。生徒41名とPTA役員が参加。</li> </ul> <p>6/10：上之郷中学校との交流事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校英語ボランティア訪問（本校2年次生9名）として、授業に参加。</li> </ul> <p>6/15：御高町「少年の主張大会」が中公民館で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本校3年次生1名が特別参加し、発表は多くの人の心に響き、「特別賞」を受賞した。</li> </ul> <p>7/24：「小学生 英語サマーワークショップ」にボランティア参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>御高町教育委員会が主催した事業に小学生27名が参加し、外国につながる本校生徒3名と一緒にレクリエーションを行った。</li> </ul> <p>7/10～17：御高町が実施する「高校生の食育事業」に参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フードデザイン選択者3年次生10名が、町保健センター管理栄養士、町生活改善推進協議会の方々4名から手軽に作ることの喜びを感じるとともに、食事の大切さについて学んだ。</li> </ul> <p>7/12～18：令和6年度広報用の「学校案内」冊子を近隣中学校（本校在籍生徒出身校含む）33校へ持参で配付。</p> <p>7/19：「防犯講話」全校生徒に向けて実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県警察本部少年課から少年育成支援官に來校いただき、インターネット犯罪や薬物犯罪について、夏季休業を前に生徒が事件・事故に巻き込まれたり、悩みや不安を抱え込んだりしないためのアドバイスを受けた。</li> </ul> <p>7/22：「保育園実習」を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活類型の「保育基礎」選択者3年次生7名が、御高保育園にて保育園実習を行い、教室では味わえない「学び」の機会を通じて、生徒たちの成長が感じられた。</li> </ul> <p>11/5、12/10、1/21「えいごであそぼう」上之郷小学校に参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後子ども教室の活動の一環で、小学1～3年生の児童35名と英語を通じた交流活動を行った。（本校生徒14名参加）</li> </ul> <p>7/2：「航空宇宙産業セミナー」2・3年生「ものづくり類型」6名が参加。</p> <p>11/7,11/14,11/21,12/5,12/12：株式会社小坂鉄工所御高工場を見学し、地元企業の高い技術力を知る機会となった。また、ものづくりの体験実習もさせていただいた。</p> <p>10/24：「みたけ華ずしの会」から講師を招き、3年生「フードデザイン」選択者9名が体験。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域とのつながりを大切にしながら学習活動を行った。</li> </ul> <p>1/31：「可児の企業 魅力発見フェア」可児市が企画しalaで開催されたイベントに1年生全員が参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒は各々関心のある企業ブースに参加し、地域の企業を知る機会となった。</li> </ul> <p>11/16：「第38回御高町音楽祭」で吹奏楽部が演奏。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>吹奏楽部員15名が参加し2曲を演奏し、多くの観客の方に日頃の成果を披露した。</li> </ul> <p>通年：「地域探究類型」（本年度選択者2年次生8名、3年次生8名）の授業において、年間を通して歴史・産業・自然・観光などのテーマに沿ったフィールドワーク・調べ学習を行っている（1月に学習報告会を開催）。また、「ものづくり類型」（本年度選択者3年次生6名）の授業においても地元企業で体験実習を行っている。</p> <p>その他：中学校生徒及び保護者対象の学校説明会等に参加（向陽中学校、蘇南中学校、上之郷中学校、共和中学校、川辺中学校、美濃加茂東中学校、美濃加茂市教育委員会、可児市教育委員会）</p> <p>中学校PTA家庭教育学級高校見学会（蘇南中学校、八百津東部中学校）、可児市・美濃加茂市国際教室</p>					

No	9 (4 / 4)	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。</p> <p>駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。</p> <p>生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。</p>					
進捗状況	<p>【八百津高校】</p> <p>4月：八百津祭りに運動系の部活動の部員と有志が山車のひき手として参加した。</p> <p>4月：地元企業での企業実習（デュアルシステム）開講式を協力企業の代表と保護者を招いて実施した。</p> <p>6月：生徒及び保護者対象の中学校での高校説明会に参加。（上之郷中、共和中）</p> <p>7月：中学生体験入学を実施。</p> <p>10月：家庭科の授業において「みたけ華ずしの会」の協力で華ずしの手作り体験を実施。</p> <p>11月：八百津町産業文化祭においてボランティアの生徒（約20名）が参加。各会場でゴミ回収やアンケート集計活動を実施。</p> <p>1月：家庭科の選択授業において美濃川合製菓の協力でお菓子作り講習会を実施。</p> <p>2月：地元企業での企業実習（デュアルシステム）に参加した生徒による成果発表会を実施。</p>					

No	10	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	利用プラスワン運動					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>前年度より1回でも多く名鉄広見線を利用する運動を展開する。  前年度名鉄広見線を利用した人は、前年度の回数より1回でも多く利用する。  前年度名鉄広見線を利用した回数が0回の人、1回は利用する。  既存の行事、イベント、取り組みに、名鉄広見線の乗車をする内容を入れたり、増やす。  例) 地域の遠足や学習、おでかけに、乗車体験や経路に名鉄広見線を入れる。</p>					
進捗状況	<p>【御嵩町】  ・利用促進のため、各市町が運行する自主運行バス等の広告枠を活用し、通勤・通学定期券や協議会の定期券購入補助制度の周知ポスターを掲出している。  ・工業団地へのアクセス案は引き続き検討していく。</p> <p>【八百津町】  ・運転免許証を自主返納された方へ、YAOバス（若しくは、やおまる東部・西部の回数券との選択制）の回数券のプレゼントを実施し、名鉄広見線の利用へつなげる。</p>					

No	11	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	ノーマイカー活動の実施					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>3市町の職員又は教職員は、これまでどおり月に1回のノーマイカーデーの実施及び出張の際に公共交通機関を利用する。  ・議会は、公務で来庁する場合にノーマイカーデー実施に努める。  ・高校生に鉄道利用を促す。また、親の送迎により通学している生徒や雨の日に送迎してもらう人は、月に1回はノーマイカーデー実施に努める。</p>					
進捗状況	<p>【御嵩町】  ・毎月第2水曜日と第3金曜日にノーマイカーデーを実施している。また、10月の第2水曜日から1週間ノーマイカー重点週間を実施の予定。御嵩町の職員に向けても毎月掲示版で案内している。  ・研修・出張時等の際にも可能な限り名鉄広見線を利用している。  ・エゴ通勤優良事業所認証 登録証（10年以上継続）</p> <p>【東濃高校】  ・オープンキャンパス（7/29・30）の参加にあたって、中学生（137名）とその保護者（79名）に電車利用の推奨を行った。</p>					

No	12	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	団体利用運賃補助制度					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○					
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する。(一般団体、学生団体等)          補助対象区間は西可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・補助率は補助対象区間運賃の2分の1          ■目標とする利用者数目安 4,000カット/年度</p>					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	13	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	YAOバス等団体利用運賃補助制度					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○					
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>名鉄広見線を利用する5名以上の団体で、YAOバス利用運賃の一部を補助する。(一般団体、学生団体等)          補助対象区間は明智駅～八百津町FC間 ・補助率は補助対象区間運賃の30%          ■目標とする利用者数目安 150カット/年度・上記のほか、2次交通(コミュニティバス等)との乗換補助も検討する。</p>					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	14	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	回数券購入補助制度					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○					
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>名鉄広見線を含む回数券を購入した費用の一部を補助する。          補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間          対象となる券：通学用割引回数券、身体障害者割引回数券、知的障害者割引回数券、広見線回数きっぷ10（個人購入のみ受付）          補助率は回数券購入費用の3分の1          ■目標とする利用者数目安 7,000名/年度</p>					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	15	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	定期券通勤通学者応援制度					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○			
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>通勤・通学定期の継続を促進するため同定期を購入し通勤・通学している者に商品券を進呈する          補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間          商品券額面は定期券利用月数による          通勤及び通学：1か月500円分、3か月1000円分、6か月2,000円分</p>					
進捗状況	<p>電子申請での受付も開始。名鉄広見線沿線高校等に電子申請開始のチラシの配布。<b>1月末時点で電子申請を利用して補助を申請された人数は、946名。</b></p> <div style="text-align: center;">  <p><b>名鉄広見線定期券補助の電子申請が始まりました</b></p> <p>電子申請にすると以下必要な事項の入力や定期券のコピーや郵送や窓口提出の手間が不要です。          ※画面による申請も引続きご利用いただけます。</p> <p>定期券の写真を撮って、二次元コードにアクセス。必要事項を入力いただくと申請完了です。          詳細は御嵩町HP名鉄広見線活性化協議会補助事業ページにて</p> <p>←申請二次元コードはこちらから          下記のように検索いただくとホームページからも電子申請フォームにアクセスできます。</p> <p>名鉄広見線活性化協議会（御嵩町企画課内）0574-67-2111</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>定期券補助案内チラシ</p> </div>					

No	16	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	運転免許証自主返納者回数券購入制度補助					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○					
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>高齢等の理由により運転免許証を自主的に返納された人が回数券を購入した場合に購入費用の一部を補助する 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 返納から1年以内の購入について1回申請限り、3組（1組10枚）以内、補助率10/10 ■目標とする利用者数目安 100名/年度</p>					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	17	施策主要分類	③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める			
事業名	地域の魅力発信などを考える会の開催					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>3市町の活性化を図るため、利用促進大会等を開催し、地域全体の魅力を向上させる方策や名鉄広見線に関する事 など、地域を盛り上げることについて語り合う。 電車を利用した遠足などテーマを決めて、沿線の住民や高校生とその保護者または高齢者などの多くの方に参加して もらうワークショップや会を開催する。 地域の課題として「名鉄広見線の活性化」を題材として地域課題解決型キャリア教育を行う。</p>					
進捗状況	<p>【御嵩町】 ・地域住民が主体となって活動している「名鉄広見線を守る会」では、コロナ禍により活動を制限されていたもの の、「電車おでかけイベント」を令和5年度から復活再開し、隔月でお城めぐりの企画・実施をしている（名古屋城、 岐阜城等）。活性化協議会ではチャリ配布補助や、防災無線の放送などサポートを行っている。団体利用として毎回約 30名が名鉄広見線を利用している。 ・駅周辺の活気づくりのため、住民等をまきこんだ取組を考案し進める。</p>					

No	18	施策主要分類	③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める			
事業名	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業					
実施主体	行政	議会	教育	商工	観光	住民
	○		○			
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	<p>学校の学習にて、自分たちの移動手段を「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動を取れるような人間を育成することを目指した交通環境教育を実施する。</p> <p>名鉄広見線とバスとの乗り換え乗車体験イベント等を実施する。鉄道の魅力、乗り方、マナーを教育する。</p>					
進捗状況	<p>【御高町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伏見小学校5年生に向けて出張授業（50名）を行った。名鉄広見線活性化協議会では、活性協の取り組みや、公共交通について話を行った。2月7日の伏見小学校5年生参観日にて担当班による名鉄広見線について児童が調べた学習成果発表を予定している。</li> <li>・2月23日開催の御高町環境フェアにて公共交通についてのパネル展示等を行う予定である。</li> </ul> <p>【八百津町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習として、7月に放課後等デイサービスを利用している小学生を対象に、名古屋市科学館へ行った。YAOバスや名鉄、地下鉄の乗り換え、名古屋市科学館での体験を一貫して実施した。</li> </ul>					



## 令和6年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算(第2号)(案)

## 【歳入の部】

(単位:千円)

歳入科目	補正前予算額	補正額	予算現額	説明
1. 負担金	6,100	0	6,100	
2. 繰越金	626	0	626	
3. 雑入	50	0	50	
合計	6,776	0	6,776	

## 【歳出の部】

(単位:千円)

歳出科目	補正前予算額	補正額	予算現額	説明
1. 旅費	60	0	60	
2. 会議費	15	0	15	
3. 事務費	300	0	300	
4. 事業費	6,381	0	6,381	
				【事業費内訳】 予算現額
				①補助制度事業 2,560
				②活性化事業 3,821
5. 予備費	20	0	20	
合計	6,776	0	6,776	

令和6年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算(第2号)(案)

○事業費内訳

(単位:千円)

活動項目	補正前予算額	補正額	予算現額	備考
<b>①補助制度事業</b>	<b>2,460</b>	<b>100</b>	<b>2,560</b>	
定期券通勤通学者応援制度	1,200	0	1,200	
運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	50	0	50	
団体利用運賃補助制度	200	50	250	事業状況に応じて増額
YAOバス団体利用運賃補助制度	10	0	10	
回数券購入補助制度	600	0	600	
イベント事業補助制度	400	50	450	事業状況に応じて増額
<b>②活性化事業</b>	<b>3,921</b>	<b>▲ 100</b>	<b>3,821</b>	
活性化協議会イベント等事業	1,365	▲ 200	1,165	事業状況に応じて減額
電車利用来訪者特典事業	436	0	436	
沿線活性化情報発信事業	2,100	100	2,200	事業状況に応じて増額
他団体との交流	20	0	20	
<b>事業費計</b>	<b>6,381</b>	<b>0</b>	<b>6,381</b>	

## 令和7年度 名鉄広見線活性化協議会事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について

## 1 令和7年度 事業計画(案)

項目	実施月	内容(見込み)
活性化協議会	令和7年 10月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度事業報告及び決算の認定について</li> <li>・令和7年度事業進捗状況の報告</li> <li>・令和8年度以降の名鉄広見線活性化協議会のあり方について</li> </ul>
活性化協議会	令和8年 2月頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度事業進捗状況の報告</li> <li>・令和8年度以降の名鉄広見線活性化協議会のあり方について</li> <li>・広見線(新可児駅～御嵩駅間)令和6年度区間収支報告</li> </ul>
活性化計画事業	通 年	各関係者は、目標達成のために積極的に活性化策に取り組む

※名鉄広見線(新可児～御嵩駅間)の令和8年度以降のあり方に応じて実施月・実施回数・内容は変更する見込み

## 令和5年度-令和7年度事業計画一覧

各種事業は年度毎にOODAループを行うことにより見直しを図り、事業計画一覧は毎年度作成する。

OODAループとは、「観察/情報収集-状況判断/方針決定-意思決定-行動/改善」により日々変化する社会情勢や外的要因に柔軟に対応しながら事業を展開する手法のこと

No	事業名	※ 施策 主要 分類	実施主体						事業年度		
			3 市 町	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民	R 5	R 6	R 7
1	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業	①	○	○	-	○	○	-	○	○	○
2	活性化協議会イベント等魅力アップ事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	インバウンド対応事業	①	-	-	○	○	○	-	○	○	○
5	戦国武将活用事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	電車利用来訪者特典事業	①	○	-	-	○	○	○	○	○	○
7	駅舎等活用・整備事業	①	○	-	-	○	○	-	○	○	○
8	イベント事業補助制度	①	○	-	○	○	○	○	○	○	○
9	高校の魅力向上・地域連携事業	①	○	-	○	○	○	-	○	○	○
10	利用プラスワン運動	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	ノーマイカー活動の実施	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
13	YAOバス等団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
14	回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
15	定期券通勤通学者応援制度	②	○	-	○	-	-	-	○	○	○
16	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
17	地域の魅力発信などを考える会の開催	③	○	-	○	○	○	○	○	○	○
18	楽しい交通環境教育(モビリティ・マネジメント教育)事業	③	○	-	○	-	-	-	○	○	○

### ※施策主要分類

#### ①地域外からの利用を増加させる

⇒目標値:沿線地域の観光施設等の年間利用者数 110万人以上

#### ②地域内の利用促進を図る

⇒目標値:回数券等のカウント数:12,250カウント以上

#### ③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める

⇒目標値:名鉄広見線が存在する価値を重要と思う人の割合 72.8%以上

## 令和7年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出予算(案)

### 【歳入の部】

(単位:千円)

歳入科目	R7当初予算額	(参考) R6当初予算額	比較	説明
1. 負担金	6,100	6,100	0	御嵩町 3,600千円 可児市 2,500千円
2. 繰越金	1,100	1,000	100	※R6予算執行状況を踏まえた増額
3. 雑入	50	50	0	利息等
合計	7,250	7,150	100	

### 【歳出の部】

(単位:千円)

歳出科目	R7当初予算額	(参考) R6当初予算額	比較	説明
1. 旅費	60	60	0	費用弁償 1,500*15人*2回 職員旅費(会計年度任用職員含む)
2. 会議費	15	15	0	お茶代 160円*35本*2回
3. 事務費	300	300	0	郵便料、振込手数料 ほか
4. 事業費	6,855	6,755	100	事業内訳 (次頁予算配分表参照) ①補助制度事業 2,660千円 ②活性化事業 4,195千円
5. 予備費	20	20	0	
合計	7,250	7,150	100	

名鉄利用促進策を効果的・効率的に実施していくため、名鉄広見線活性化協議会事務局に会計年度任用職員の名鉄利用推進員を置く。

ただし、身分としては御嵩町にて雇用し、御嵩町の一般会計予算にて計上する。

(単位:千円)

支出科目	予算額	説明
報酬	1,985	報酬
期末手当	762	期末手当、勤勉手当
共済費	501	社会保険、雇用保険、職員共済組合等負担金
旅費	94	費用弁償
合計	3,342	

※各市町の当初予算成立をもって確定します。

令和7年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出予算(案)

○事業費内訳

(単位:千円)

活動項目	R7当初予算額	(参考) R6当初予算額	比較	説明
<b>①補助制度事業</b>	<b>2,660</b>	<b>2,560</b>	<b>100</b>	
定期券通勤通学者応援制度	1,200	1,200	0	
運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	50	50	0	
団体利用運賃補助制度	300	200	100	※R6予算執行状況を踏まえた増額
YAOバス団体利用運賃補助制度	10	10	0	
回数券購入補助制度	600	600	0	
イベント事業補助制度	500	500	0	
<b>②活性化事業</b>	<b>4,195</b>	<b>4,195</b>	<b>0</b>	
活性化協議会イベント等事業	1,365	1,365	0	
電車利用来訪者特典事業	500	500	0	
沿線活性化情報発信事業	2,300	2,300	0	
他団体との交流	30	30	0	
<b>事業費計</b>	<b>6,855</b>	<b>6,755</b>	<b>100</b>	

## 広見線（新可児～御嵩）の概況

営業キロ：7.4キロ

駅数：5駅（有人駅：新可児駅）

基本ダイヤ：2本/時

運行本数：（平日）69本/日、（土休日）69本/日

列車組成：2両

### 1 輸送人員及び輸送密度の推移

（単位：千人/年、人/日）

種別	年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	前年比	2010 年度比
		年度	年度														
輸送人員 (千人/年)	通勤	266	258	264	259	233	221	225	216	214	208	184	182	177	181	2.3%	▲32.0%
	通学	536	524	501	504	472	498	488	504	501	513	403	416	441	434	▲1.6%	▲19.0%
	定期計	802	782	765	763	705	719	713	720	715	721	587	598	618	615	▲0.5%	▲23.3%
	定期外	193	186	184	178	175	178	176	175	181	186	122	127	153	169	10.5%	▲12.4%
	合計	995	968	949	941	880	897	889	895	896	907	709	725	771	784	1.7%	▲21.2%
輸送密度 (人/日)	2,122	2,065	2,007	2,012	1,891	1,922	1,904	1,904	1,887	1,925	1,531	1,575	1,672	1,720	2.9%	▲18.9%	

### 2 駅別一日平均乗降人員の推移

（単位：人/日、%）

駅名	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	前年比	2010年度比
新可児	4,866	4,763	4,878	4,988	4,890	5,038	5,041	5,148	5,263	5,296	3,898	4,119	4,403	4,606		
うち御嵩方面	901	899	883	854	822	856	880	937	986	1,029	848	810	847	891	5.2%	▲6.0%
明智	1,006	946	968	924	837	854	860	897	937	914	667	661	701	667	▲4.9%	▲30.3%
顔戸	177	186	187	184	182	192	193	190	181	180	147	146	174	170	▲2.3%	▲1.7%
御嵩口	320	330	331	336	297	288	266	263	261	264	221	241	249	257	3.2%	▲22.2%
御嵩	1,378	1,322	1,281	1,311	1,250	1,271	1,270	1,255	1,232	1,280	1,012	1,047	1,098	1,156	5.3%	▲20.3%

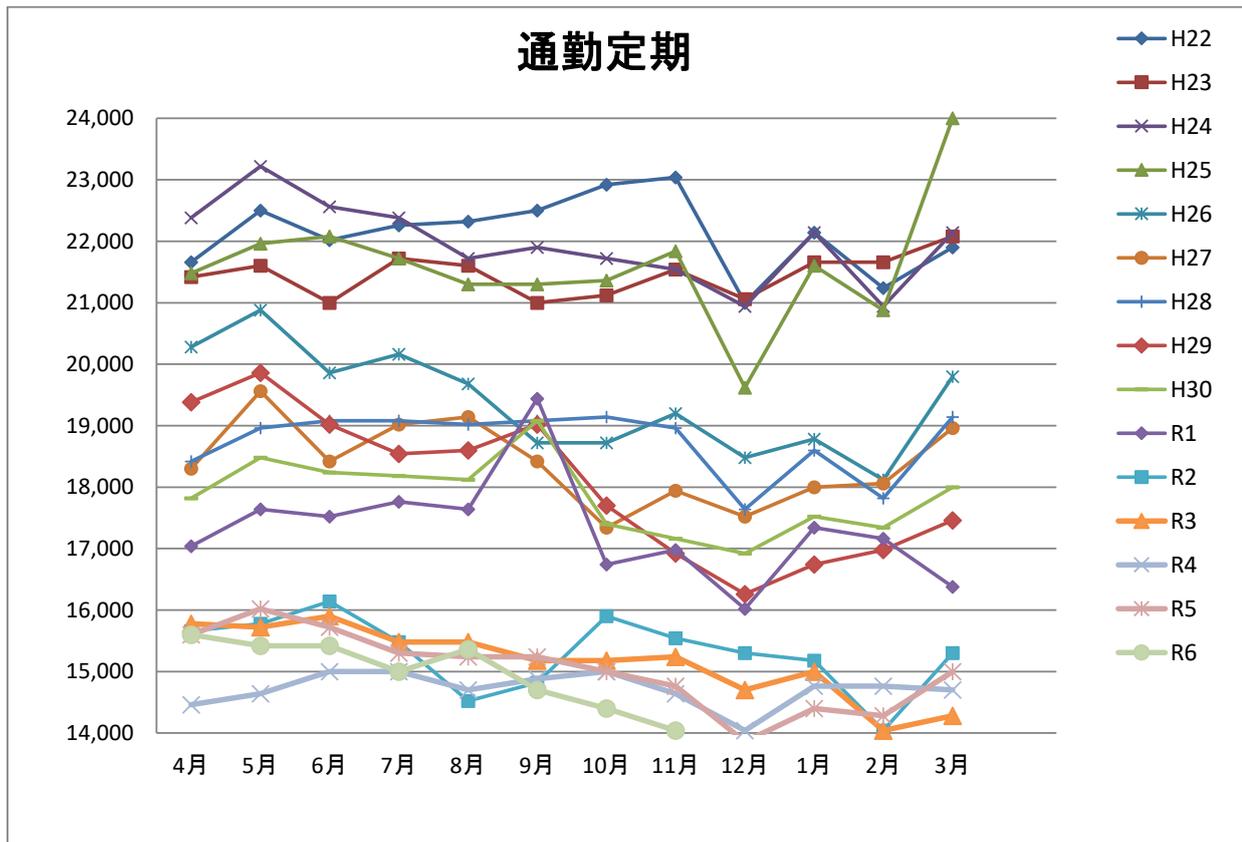
### 3 区間収支（新可児駅～御嵩駅）

（単位：千円、%）

	2023年度	（参考）		
		2022年度	差異	増減率
収入合計	68,409	65,032	3,377	5.2
支出合計	291,314	257,987	33,327	12.9
経常損益	▲ 222,905	▲ 192,955	▲ 29,950	-
営業係数	425.8	396.7	29.1	7.3

（以上）

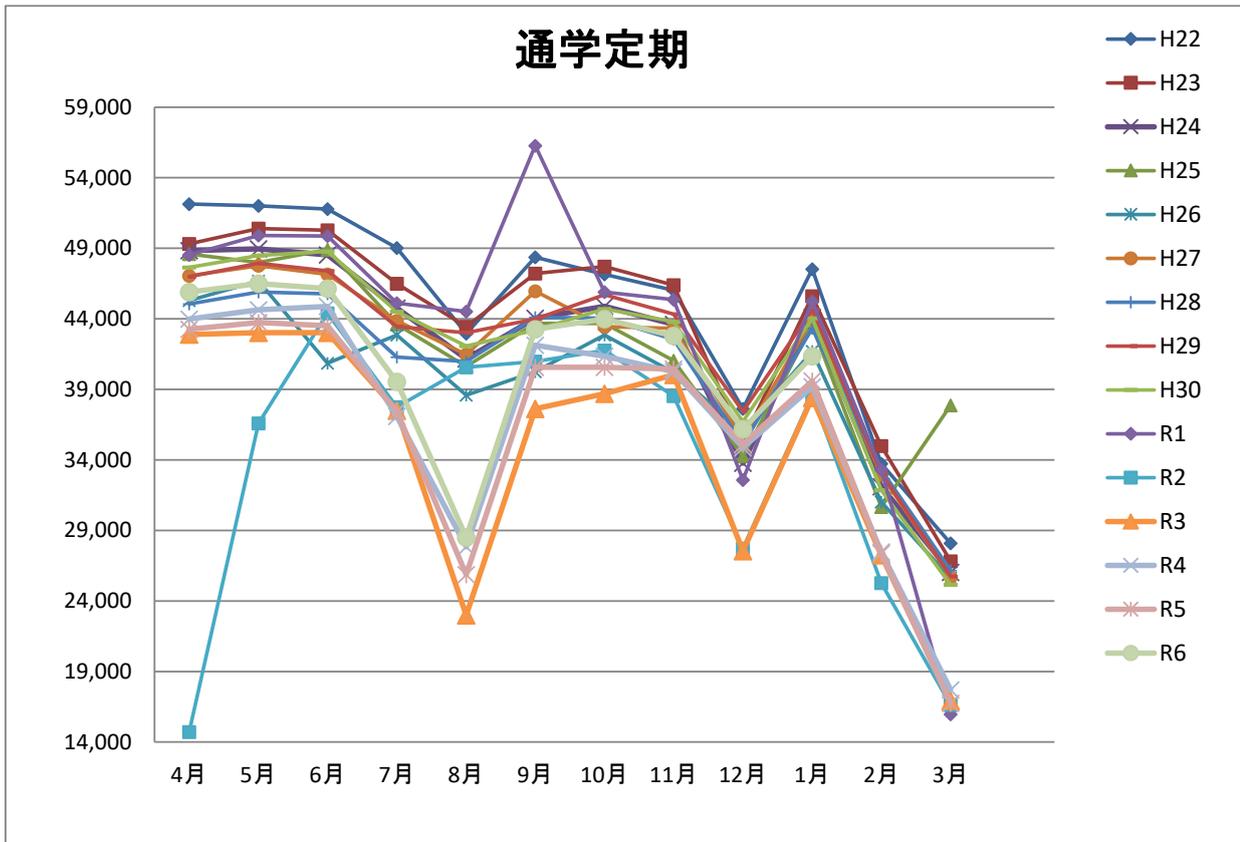
【通勤定期利用状況】



通勤	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	21,660	22,500	22,020	22,260	22,320	22,500	22,920	23,040	21,000	22,140	21,240	21,900	265,500
H23	21,420	21,600	21,000	21,720	21,600	21,000	21,120	21,540	21,060	21,660	21,660	22,080	257,460
H24	22,380	23,220	22,560	22,380	21,720	21,900	21,720	21,540	20,940	22,140	20,940	22,140	263,580
H25	21,480	21,960	22,080	21,720	21,300	21,300	21,360	21,840	19,620	21,600	20,880	24,000	259,140
H26	20,280	20,880	19,860	20,160	19,680	18,720	18,720	19,200	18,480	18,780	18,120	19,800	232,680
H27	18,300	19,560	18,420	19,020	19,140	18,420	17,340	17,940	17,520	18,000	18,060	18,960	220,680
H28	18,420	18,960	19,080	19,080	19,020	19,080	19,140	18,960	17,640	18,600	17,820	19,140	224,940
H29	19,380	19,860	19,020	18,540	18,600	19,020	17,700	16,920	16,260	16,740	16,980	17,460	216,480
H30	17,820	18,480	18,240	18,180	18,120	19,080	17,400	17,160	16,920	17,520	17,340	18,000	214,260
R1	17,040	17,640	17,520	17,760	17,640	19,440	16,740	16,980	16,020	17,340	17,160	16,380	207,660
R2	15,660	15,780	16,140	15,480	14,520	14,820	15,900	15,540	15,300	15,180	14,040	15,300	183,660
R3	15,780	15,720	15,900	15,480	15,480	15,180	15,180	15,240	14,700	15,000	14,040	14,280	181,980
R4	14,460	14,640	15,000	15,000	14,700	14,880	15,000	14,640	14,040	14,760	14,760	14,700	176,580
R5	15,600	16,020	15,720	15,300	15,240	15,240	15,000	14,760	13,860	14,400	14,280	15,000	180,420
R6	15,600	15,420	15,420	15,000	15,360	14,700	14,400	14,040	12,720	13,560			146,220
H30年比	87.5%	83.4%	84.5%	82.5%	84.8%	77.0%	82.8%	81.8%	75.2%	77.4%	0.0%	0.0%	68.2%
R1年比	91.5%	87.4%	88.0%	84.5%	87.1%	75.6%	86.0%	82.7%	79.4%	78.2%	0.0%	0.0%	70.4%
前年比	100.0%	96.3%	98.1%	98.0%	100.8%	96.5%	96.0%	95.1%	91.8%	94.2%	0.0%	0.0%	81.0%

月間最高値 月間最低値

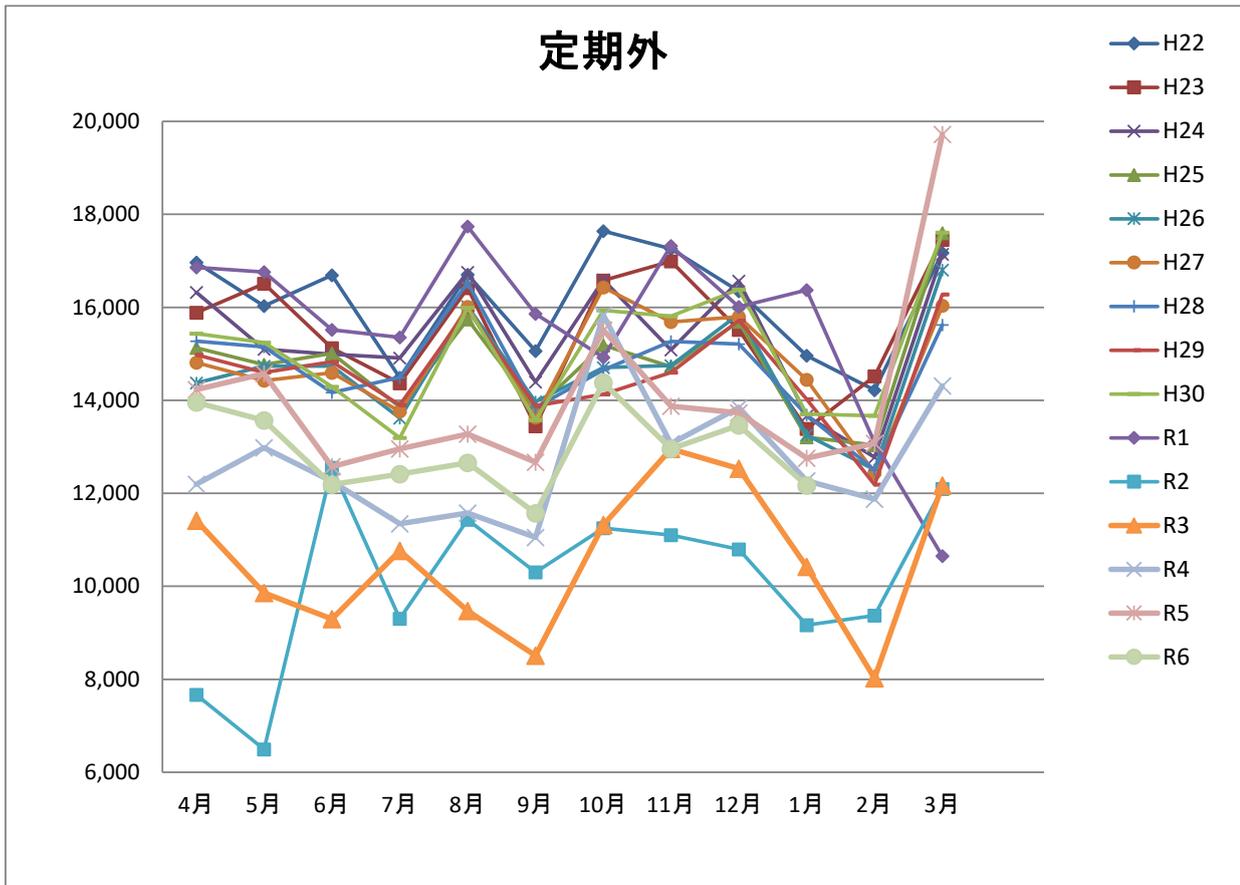
【通学定期利用状況】



通学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	52,140	52,020	51,780	49,020	42,960	48,360	47,160	46,020	37,620	47,520	33,720	28,080	536,400
H23	49,320	50,400	50,280	46,500	43,440	47,220	47,700	46,380	35,340	45,600	34,980	26,820	523,980
H24	48,840	48,960	48,540	44,760	41,160	44,040	44,880	43,620	33,780	44,100	32,100	26,040	500,820
H25	48,600	48,000	48,900	43,620	40,620	43,680	43,680	41,040	34,260	43,500	30,660	37,860	504,420
H26	45,300	46,680	40,860	42,840	38,580	40,260	42,840	40,200	36,060	41,700	31,020	25,620	471,960
H27	47,040	47,760	47,160	43,860	41,460	45,960	43,440	43,320	35,460	43,980	32,940	25,680	498,060
H28	45,060	45,900	45,780	41,280	40,980	44,100	44,040	42,540	35,100	43,320	33,300	26,160	487,560
H29	46,980	47,940	47,400	43,440	43,020	43,980	45,720	44,340	37,440	44,640	33,060	25,740	503,700
H30	47,640	48,480	48,780	44,520	42,060	43,200	44,700	43,800	36,720	44,040	31,860	25,140	500,940
R1	48,540	49,920	49,860	45,120	44,520	56,280	45,900	45,360	32,580	45,240	33,300	15,960	512,580
R2	14,700	36,600	44,400	37,740	40,560	40,980	41,760	38,520	27,720	38,580	25,260	16,620	403,440
R3	42,900	43,020	43,020	37,500	22,980	37,620	38,700	40,020	27,540	38,400	27,240	16,920	415,860
R4	43,980	44,640	44,880	37,080	27,840	42,120	41,340	40,260	34,860	39,180	27,480	17,700	441,360
R5	43,260	43,740	43,500	37,440	25,860	40,560	40,560	40,440	35,100	39,600	27,360	16,740	434,160
R6	45,900	46,500	46,140	39,540	28,500	43,260	43,980	42,780	36,180	41,340			414,120
H30年比	96.3%	95.9%	94.6%	88.8%	67.8%	100.1%	98.4%	97.7%	98.5%	93.9%	0.0%	0.0%	82.7%
R1年比	94.6%	93.1%	92.5%	87.6%	64.0%	76.9%	95.8%	94.3%	111.0%	91.4%	0.0%	0.0%	80.8%
前年比	106.1%	106.3%	106.1%	105.6%	110.2%	106.7%	108.4%	105.8%	103.1%	104.4%	0.0%	0.0%	95.4%

月間最高値
  月間最低値

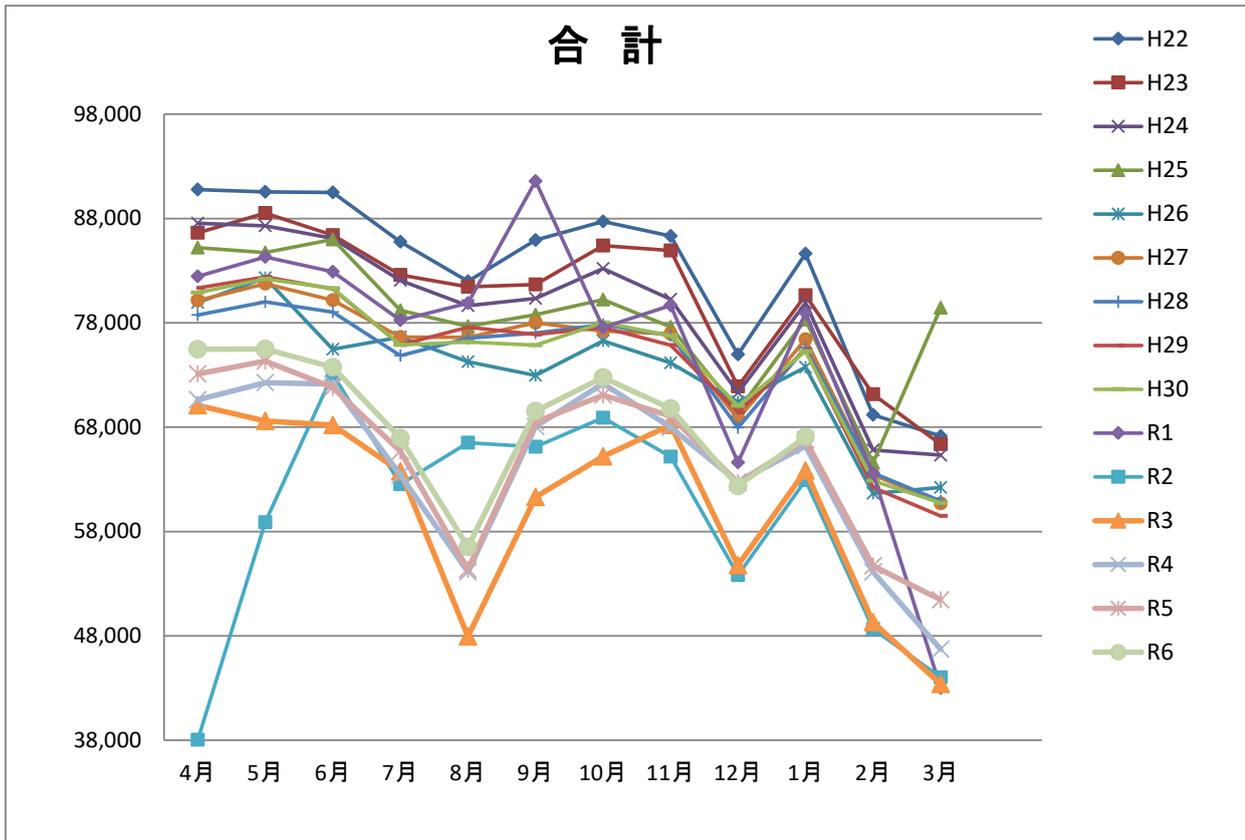
【定期外利用状況】



定期外	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	16,969	16,030	16,689	14,484	16,706	15,061	17,642	17,259	16,347	14,962	14,221	17,171	193,541
H23	15,885	16,510	15,122	14,367	16,419	13,446	16,581	16,993	15,516	13,388	14,516	17,456	186,199
H24	16,323	15,100	14,991	14,912	16,755	14,393	16,594	15,086	16,566	13,661	12,777	17,140	184,298
H25	15,131	14,769	15,011	13,854	15,745	13,804	15,184	14,722	15,695	13,205	13,039	17,595	177,754
H26	14,374	14,738	14,739	13,620	16,016	13,967	14,704	14,752	15,852	13,254	12,508	16,801	175,325
H27	14,813	14,424	14,590	13,762	16,011	13,628	16,431	15,685	15,798	14,442	12,437	16,036	178,057
H28	15,271	15,147	14,166	14,491	16,530	13,844	14,654	15,268	15,210	13,686	12,501	15,623	176,391
H29	14,982	14,601	14,831	13,901	15,949	13,878	14,131	14,600	15,716	14,022	12,187	16,278	175,076
H30	15,436	15,240	14,292	13,192	15,990	13,576	15,934	15,810	16,388	13,704	13,671	17,610	180,843
R1	16,862	16,761	15,515	15,355	17,739	15,859	14,924	17,322	16,009	16,373	13,095	10,649	186,463
R2	7,664	6,494	12,549	9,304	11,435	10,305	11,249	11,099	10,795	9,164	9,369	12,095	121,522
R3	11,411	9,859	9,295	10,765	9,470	8,509	11,320	12,955	12,529	10,423	8,022	12,168	126,726
R4	12,193	12,981	12,258	11,347	11,576	11,053	15,828	13,066	13,846	12,269	11,878	14,310	152,605
R5	14,230	14,573	12,575	12,956	13,275	12,672	15,508	13,875	13,729	12,755	13,075	19,718	168,941
R6	13,958	13,568	12,189	12,412	12,657	11,571	14,380	12,955	13,460	12,168			129,318
H30年比	90.4%	89.0%	85.3%	94.1%	79.2%	85.2%	90.2%	81.9%	82.1%	88.8%	0.0%	0.0%	71.5%
R1年比	82.8%	80.9%	78.6%	80.8%	71.4%	73.0%	96.4%	74.8%	84.1%	74.3%	0.0%	0.0%	69.4%
前年比	98.1%	93.1%	96.9%	95.8%	95.3%	91.3%	92.7%	93.4%	98.0%	95.4%	0.0%	0.0%	76.5%

月間最高値
  月間最低値

【広見線利用状況計】



合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	90,769	90,550	90,489	85,764	81,986	85,921	87,722	86,319	74,967	84,622	69,181	67,151	995,441
H23	86,625	88,510	86,402	82,587	81,459	81,666	85,401	84,913	71,916	80,648	71,156	66,356	967,639
H24	87,543	87,280	86,091	82,052	79,635	80,333	83,194	80,246	71,286	79,901	65,817	65,320	948,698
H25	85,211	84,729	85,991	79,194	77,665	78,784	80,224	77,602	69,575	78,305	64,579	79,455	941,314
H26	79,954	82,298	75,459	76,620	74,276	72,947	76,264	74,152	70,392	73,734	61,648	62,221	879,965
H27	80,153	81,744	80,170	76,642	76,611	78,008	77,211	76,945	68,778	76,422	63,437	60,676	896,797
H28	78,751	80,007	79,026	74,851	76,530	77,024	77,834	76,768	67,950	75,606	63,621	60,923	888,891
H29	81,342	82,401	81,251	75,881	77,569	76,878	77,551	75,860	69,416	75,402	62,227	59,478	895,256
H30	80,896	82,200	81,312	75,892	76,170	75,856	78,034	76,770	70,028	75,264	62,871	60,750	896,043
R1	82,442	84,321	82,895	78,235	79,899	91,579	77,564	79,662	64,609	78,953	63,555	42,989	906,703
R2	38,024	58,874	73,089	62,524	66,515	66,105	68,909	65,159	53,815	62,924	48,669	44,015	708,622
R3	70,091	68,599	68,215	63,745	47,930	61,309	65,200	68,215	54,769	63,823	49,302	43,368	724,566
R4	70,633	72,261	72,138	63,427	54,116	68,053	72,168	67,966	62,746	66,209	54,118	46,710	770,545
R5	73,090	74,333	71,795	65,696	54,375	68,472	71,068	69,075	62,689	66,755	54,715	51,458	783,521
R6	75,458	75,488	73,749	66,952	56,517	69,531	72,760	69,775	62,360	67,068			689,658
H30年比	93.3%	91.8%	90.7%	88.2%	74.2%	91.7%	93.2%	90.9%	89.1%	89.1%	0.0%	0.0%	77.0%
R1年比	91.5%	89.5%	89.0%	85.6%	70.7%	75.9%	93.8%	87.6%	96.5%	84.9%	0.0%	0.0%	76.1%
前年比	103.2%	101.6%	102.7%	101.9%	103.9%	101.5%	102.4%	101.0%	99.5%	100.5%	0.0%	0.0%	88.0%

月間最高値 月間最低値

## 名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅)令和8年度以降の運行についての意見まとめ

当日配布

※事前提出があったもの、原文のまま

	名前	団体名	意見
1	呉本 勝男	可児市観光協会	<p>・45回も重ねて来た協議会・・・本当に存続を考え、取り組んで来たんだろうか???柳川町政(於)渡辺町政～寿和問題と町役場建設問題に揺れるだけ揺れて、町にとって生命線である鉄道を廃線するなんて！残念！残念でならない！</p> <p>・私は途中から参加した一人ですが、協議会で何回も発言しましたが、今迄の様な事業計画では・・・もっと、地元の若い人、民間を巻き込んで大胆に計画を立て、町の人口増加と流入人口増に集中しなければと・・・！</p> <p>・今までの事業計画は、いろいろ細かく計画をして結果今の状況である。まちづくりで大事なものは、量より質だと思う。いろいろ申し上げ申し訳なく思いますが・・・これも御嵩愛から出た、私の感情です。スママセン。</p>
2	岩島 章雄	八百津高等学校	<p>名鉄広見線を利用し、明智駅からYAOバスで登校する当校の生徒にとって名鉄広見線の運行は大変重要です。バス路線による運行は便数及び収容人数並びに運行時間の正確性、悪天候時の運行において課題が多いと考えられるため、できればみなし上下分離方式での鉄道存続がありがたいです。</p>
3	吉田 益穂	東濃高等学校	<p>本校としては、通学する生徒の利便性を考えると、鉄道の存続を強く望みます。</p> <p>【令和6年度の状況】生徒数328名          ○生徒の居住地:可児市63.4%、美濃加茂市 15.3%、多治見市3.0%、加茂郡3.7%、御嵩町12.8%          ○生徒の交通手段:名鉄利用者77.4%</p>
4	中澤 正仁	東濃実業高等学校	<p>いつも大変お世話になっております。</p> <p>生徒の通学手段の確保は最重要課題とっております。そこで、現在の利用状況を考えるとき、生徒の利便性などを考えると鉄道を存続いただきたいと思っております。バス路線で現在の利用状況をカバーすることは極めて厳しいと思っております。</p>
5	日江井 信幸	御嵩町観光協会	<p>現状の状況から見えてくるのは、名鉄広見線の必要性が御嵩町民にとって重要な移動手段ではなくなってきた様に思われます。</p> <p>しかしながら、この路線が廃線という事になりますと御嵩町の将来にとって多大な影響が出ると思います。</p> <p>良い方向に向かう事はないでしょう。名古屋方面への通勤圏内であり東濃高校、東濃実業、八百津高校の生徒達の通学手段でもあります。廃線という事になれば人口減少に拍車がかかる事になると思っておりますし御嵩町へ観光に來られる方も減ってしまいます。</p> <p>御嵩駅をなくすことは御嵩町にとって大切な手段をなくす事になります。</p> <p>当然の事ながら存続するには資金が必要になります。</p> <p>ある程度の財政支出は必要になりますが、町や町民への過大な負担にならない様にする事が出来るならば存続させて頂きたいと思っております。</p>
6	藤掛 義彦	御嵩町商工会	<p>名鉄広見線の存続を求める会のあいさつ文(別紙)を参考におつけしておきます。よろしく申し上げます。</p>

## 名鉄広見線の存続を求める会

改めまして こんにちは。土曜日の夕方 お忙しい中 またお休みの方もおいでとは思いますが ご出席を頂き誠にありがとうございます

まずもって 名鉄広見線を守ろう会の代表の伊藤さんから熱い思い強い意志が語られました。もうこの活動を18年以上地道に続けてこられました。そして目標である名鉄広見線を廃線にしない気持ちが伝わってきました。私も同じ気持ちであります。すでに名鉄側から公式に通達されました2案 1つが「鉄道路線を廃止してバス路線へ転換」もう一つが「みなし上下分離方式で鉄道を存続する」というものでした。不運なことに5年前にコロナが世界中で蔓延し日本においても人の移動が制限され名鉄広見線の乗客数も減少いたしました。しかし今は5年以前の乗客数に戻りつつあります。しかし名鉄側から御嵩町可児市に対して名鉄広見線を存続するのか廃線にするのかの選択を今、迫られています。

御嵩町の未来に生きる子供たちや孫たちや御嵩町自体の未来や将来の為に今やれること、できることはここにお集まりの皆さんのお力をお借りして、民意として町長や町議会に絶対に「名鉄広見線を廃線にしない」その熱い思いを伝えることです。私が思うに廃線になれば 人口減少はいまや日本中の大きな問題ではありますが 御嵩町も例外ではありません。町の人口減少に拍車がかかり、今現在は 消滅都市として名前は挙げられておりませんが、廃線となった時には御嵩町から名古屋や岐阜方面などへの通勤通学圏から外れ、又自家用車を運転できない高齢者や障害のある方などひょっとしたら外出も制限され、御嵩町に住むという選択肢が無くなる事も想定されます。

今、日本も岐阜県もインバウンドなどの外国人の方の集客に力を入れ、観光客の足にも必要な手段であります。御嵩町のええもの、宝ものや中山道宿場町や寺院などの観光資源を見てもらう可能性が下がります。人口減少は 町の力にも大きく関わってきます。住民税所得税などの税収の減少、経済においては働く人の減少人手不足や食べたり飲んだり生活者が少なくなることはこの御嵩町での経済活動が悪化し売り上げが減り、急激にさびれていきます。また名鉄の一番の利用者の高校生も御嵩町内にある東濃高校・東濃実業に通うことが廃線になれば難しい生徒が出てきて入学者数が減りその後ろには 想像するに御嵩町内に2校あります公立高校も統廃合になり歴史ある高校名が消えるかもしれません。御嵩町は日本でも数少ない環境モデル都市に選ばれております。その町内を走る鉄道は、一度に大勢の人を運ぶ環境にやさしい今の言葉で言いますとSDGsにかなった交通手段です。その鉄道がある町と無い町ではポテンシャルにおいても格段に違います。

名鉄の線路の安全のための保守維持の代金は未来への投資です。名鉄広見線が残れば色々な選択枠が残ります。一度線路をめくり廃線になれば もう絶対に線路は戻せません。町議会の日程を考えますと早急に行動を起こさないと民意が議会や町長に届く前に判断材料が少ない中で結論が出されてしまうかもしれません。今回 時間が大変タイトで無かったために まずは町のおもだった団体・組織の代表の方にお声をお掛けしてお集まりを頂きました。この活動の目的は 名鉄広見線の利用客を増やし魅力ある御嵩町の未来へのまちづくりを考え、行動し、名鉄広見線が未来永劫 持続可能で存続されることです。走り続けることです。どうかこの目的のために 各種団体やご賛同されます人がワンチームになり一緒になって行動していき 一人でも多くの方からご署名を頂きたいと思っております どうかよろしく願い申し上げます

# 名鉄広見線（新可児～御嵩駅間）の 今後に関する検討状況 説明会資料

- |               |  |        |
|---------------|--|--------|
| 0. はじめに       | これまでの経緯と勉強会について  |        |
| 1. 現状分析       | 人口、自家用車、鉄道の現況  | (投影資料) |
| 2. 将来推計       | 人口、鉄道の将来推計   | (投影資料) |
| 3. 今後のあり方パターン | 各パターンの情報<br>パターンの絞込について  |        |
| 4. 比較検討       | みなし上下分離方式鉄道存続コストシミュレーション<br>バス路線転換コストシミュレーション<br>バス路線ルートの設定について<br>比較表 |        |
| 5. その他        | 名鉄広見線の達成輸送能力<br>町財政への影響<br>廃線によるバス路線転換で懸念されること<br>御嵩町のまちづくりと公共交通の役割    |        |
| 参考            | 名鉄広見線に関する現状分析・調査結果 抜粋  | (投影資料) |

## 0.これまでの経緯と勉強会について

時点	内容
1912年	多治見～御嵩間の鉄道が許可される。
1918年	多治見～広見間の営業が開始される。
1920年	広見～御嵩（現在の御嵩口駅）間の営業が開始される。
1928年	広見～御嵩（現在の御嵩口駅）間の運行のため東美鉄道が設立される。
1943年	東美鉄道が名古屋鉄道に合併される。
1952年	御嵩駅が開設される。
1982年	可児市の市制施行に伴い、新広見駅が新可児駅、伏見口駅が明智駅へと改修される。
1984年	八百津線の非電化、ワンマン運転による小型気動車（通称レールバス）の運行が始まる。
2001年	八百津線が全線廃線される。
2003年	御嵩から犬山・名古屋方面の直通列車が廃止される（平日昼間、休日）。
2007年	名鉄から沿線市町に対して、単独での路線維持は困難であるとの申し出がある。
2008年	新可児～御嵩間のワンマン運転が始まり、当該線区が新可児駅を除きすべて無人化される。 沿線市町である御嵩町、可児市、八百津町で「名鉄広見線対策協議会」を設立する。
2010年	3年（2010～2012年度）の間、年額1億円（御嵩町7,000万円+可児市3,000万円）で名鉄へ財政支援が開始する。 2013年以降は、改めて利用者の推移や環境変化等を総合的に評価し、存続の判断を含む対応を協議することを決定する。 「名鉄広見線対策協議会」から「名鉄広見線活性化協議会」へ名称変更する。
2013年以降	毎年1億円を沿線市町から名鉄へ財政支援する3年間の協定を繰り返し締結することで、運行を継続する。 3年（2013～2015年度）→ 3年（2016～2018年度）→ 3年（2019～2021年度）
2021年	名鉄から沿線市町に対して、現在の方式での路線維持は困難であるとの申し出がある。 3年（2019～2021年度）の協定を1年延長し、～2022年度までの4年間とする。

## 0.これまでの経緯と勉強会について

時点	内容
2022年3月	<p>名鉄より2023年度以降の運行継続について下記内容で提案</p> <p>①2023～2025年度は、線区将来像を検討する期間として位置づけ、国・県を交えた会議体設立を要望する。</p> <p>②2023～2025年度は、各年度総額1億円の支援金による運行継続を考えている。</p> <p>※その他、期間内の収支改善に係る合意書締結に関する要望があったものの、結果的に合意書による取り決めはせず、御嵩町の判断で実施することとなった。 (2023年度:特別展実施・勉強会調査事業、2024年度:勉強会調査事業)</p>
2022年7月	<p>国交省所管「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」にて、「地域の将来と利用者の視点に立ったローカル鉄道の在り方に関する提言(以下、提言)」がまとめられ、国の方針が示された。</p> <p>【概要】危機的な状況のローカル線区については、沿線自治体(特に都道府県)が中心となり、法定協議会等を設け、利用者や地域戦略の視点に立ち、将来に向けた地域モビリティのあり方について関係者と検討を進めていくことが基本原則。国は、協議会の円滑な立ち上げ及び進行に積極的に協力。</p>
2023年2月	<p>「名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)の運営に関する協定書」(2023～2025)締結</p> <p>【協定書概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2023～2025年度の3年間、年額1億円(御嵩町7,000万円+可児市3,000万円)の運営費支援を行う。</li> <li>・2026年度以降については、沿線市町と名鉄が当該区間の利用者数の推移、収支の状況等について総合的に評価を行い、存廃の判断を含む対応について協議したうえで決定する。</li> </ul> <p>「名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)の今後の協議に関する合意書」(2023～2025)締結</p> <p>【合意書概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線市町及び名鉄は、2026年度以降の取り扱いについて、双方協議の上、結論を出すものとし、<u>2026年度以降の協議をするうえで必要な調査、分析、評価、その他検討を行うため、岐阜県と国を加え、担当者で構成する会議体を設置する。</u></li> </ul>
2023年4月	<p>「名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)の今後に関する勉強会」発足</p>
2023年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議6回実施。「高校生・保護者意識調査」「通学定期券利用状況調査」「沿線住民意識調査」「利用状況調査」等により、次年度調査に必要な現状把握を行った。</li> <li>・名鉄より今後の「収支見込」及び「<u>設備投資計画(15年)</u>」を示された。</li> <li>▶収支見込は、人口減少による収入減少、投資増に伴う減価償却費増や物価上昇に伴う経費増も見込まれ損失額が拡大する見込み</li> <li>▶投資額は、<u>土地、施設、車両で約17.6億円(15年)の見込み</u> ※持続可能な線区運営のためには、老朽化対策等抜本的な投資が必要。</li> </ul>
2024年度 11月末時点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議6回実施。今後の選択肢として考えられるパターンの定量・定性情報の試算・整理やクロスセクター効果分析を進めている。</li> <li>・勉強会において沿線市町他構成員は、以下の名鉄の意思を確認した。 <u>活性協発足時に比べて、各種活性化の取り組み実施した上でも、利用者が減少していたことに加え、コロナ禍の影響による新常態の定着により今後の輸送需要がコロナ禍前まで戻らない見込みであること、資材価格の高騰や人件費の上昇といった経費増加が今後も続く見込みであること、また、設備の老朽化が進んでおり今後安全運行を維持するためには設備投資が必要な状況にあることから、従前の方式(1億円/年・3年間という損失の一部を支援する方式)で民間事業者が鉄道を運営していくことはできず、<u>鉄道を選択する場合には持続可能な運営方式を検討する必要がある。</u></u></li> </ul>

## 3. 今後のあり方のパターン 各パターンの情報

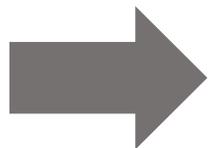
パターン	概要	事業構造				他事例		
		車両	施設	土地	運行			
A	公有民営・上下分離①	自治体が車両・施設・土地を保有する第三種となり、既存事業者が第二種として運行継続。	自治体	自治体	自治体	名鉄	信楽高原鐵道 伊賀鐵道	
1	B	公有民営・上下分離②	自治体が施設・土地を保有する第三種となり、既存事業者が車両を保有する第二種として運行継続。	名鉄	自治体	自治体	名鉄	若桜鐵道、 JR只見線(一部区間)
	C	資産譲渡	自治体が土地を保有し、既存事業者が第一種として運行を継続。	名鉄	名鉄	自治体	名鉄	福井鐵道 三陸鐵道
	D	公有民営・上下分離③	自治体が車両・施設・土地を保有する第三種となり、新会社が第二種として運行。	自治体	自治体	自治体	新会社	四日市あすなろう鐵道
2	E	公有民営・上下分離④	自治体が施設・土地を保有する第三種となり、新会社が車両を保有する第二種として運行。	新会社	自治体	自治体	新会社	青い森鐵道
	F	事業譲渡	自治体が土地を保有し、新会社が第一種として運行。	新会社	新会社	自治体	新会社	三岐鐵道北勢線 和歌山電鐵
3	G	みなし上下分離	既存事業者が第一種として運行を継続し、自治体が施設維持費を負担。	名鉄	名鉄	名鉄	名鉄	上毛電鉄 一畑電車
4	H	バス路線転換	鉄道路線を廃止し、バス路線へ転換。	運行会社	運行会社	-	運行会社	JR夕張線 日高線
	I	BRT転換	鉄道路線を廃止し、BRT路線へ転換。	運行会社	運行会社	-	運行会社	JR気仙沼線・大船渡線
	J	第三セクター化	新会社が第一種として運行し、自治体が施設維持費を補助。	新会社	新会社	新会社	新会社	長良川鐵道 樽見鐵道、明知鐵道
5	K	その他上下分離	既存事業者が車両・施設・土地を保有する第三種となり、新会社が第二種として運行。新会社は設備使用料を既存事業者へ支払。	名鉄	名鉄	名鉄	新会社	北近畿タンゴ鐵道
参考	(現行)運営費補助	運営費の赤字を補填する手法。	名鉄	名鉄	名鉄	名鉄	名鉄	名鉄西尾・蒲郡線(西尾～蒲郡間)

## 3. 今後のあり方のパターン パターンの絞込について①

パターン	事業構造				沿線市町が考える、今後の結論とならない理由（一部抜粋）
	車両	施設	土地	運行	
A 公有民営・上下分離①	自治体	自治体	自治体	名鉄	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持管理に係る専門人材を自治体で確保することが困難と思われる。また、業務委託や人材派遣により一時的に確保ができたとしても、体系化できないのであれば持続可能性は低下する。</li> <li>当該線区の特異性として、2市町のみで構成される区間であることから、所有による負担の分担が他事例と比べて大きい。</li> <li>行政が不動産を取得した場合、八百津線などの廃線の事例をみると、将来的な土地活用が見込めずに残留する可能性がある。さらに、他の用途へ活用する場合にも、施設の除却や再整備に多額の費用が予測される。</li> <li>自治体による車両の保管行為が発生し、保管場所の確保が必須となる。</li> </ul>
I B 公有民営・上下分離②	名鉄	自治体	自治体	名鉄	
C 資産譲渡	名鉄	名鉄	自治体	名鉄	
D 公有民営・上下分離③	自治体	自治体	自治体	新会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>大手民鉄であっても運転士不足が危惧されている中で、新会社で大手民鉄と同待遇で運用することが困難であり、運転士を確保することが極めて困難と思われる。</li> <li>線区の長さもあり、新会社を単独で運営するより、大手民鉄の一部として運営することのほうが、スケールメリットが発揮されると予想する。</li> <li>会社設立から運営までに相当な期間が必要である。</li> <li>すでに赤字の線区であることから、新会社が運営していくためにも行政からの資金的支援が同じように必要となる。単独路線となれば、大手民鉄よりも運営に係るコストが多額になると予想される。また、大手民鉄のような内部補助の機能がない。</li> <li>ダイヤ、接続などの運行に係る設定が、一括で管理できないことにより利便性の低下が予想される。</li> <li>名古屋圏からの誘客の取組において、名鉄との一貫性が担保できず、企画きっぷなどの実行ハードルがあがる。</li> </ul>
2 E 公有民営・上下分離④	新会社	自治体	自治体	新会社	
F 事業譲渡	新会社	新会社	自治体	新会社	

## 3. 今後のあり方のパターン パターンの絞り込について②

パターン	事業構造				沿線市町が考える、今後の結論とならない理由（一部抜粋）
	車両	施設	土地	運行	
3 G みなし上下分離	名鉄	名鉄	名鉄	名鉄	（今後のあり方の選択肢となりえると判断）
H バス路線転換	運行会社	運行会社	-	運行会社	（今後のあり方の選択肢となりえると判断）
4 I BRT転換	運行会社	運行会社	-	運行会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期投資としての専用道の整備におおよそ36億円（4億円/km）かかるため、既存の鉄道を活用した設備投資のほうが優位と考える。</li> <li>・専用道整備中の代替手段（おそらくバス路線）のほうが利便性が高くなれば、不要な転換になる恐れがある。</li> <li>・当該地域は道路インフラが充実していることや目的地となりうる施設等が線路から離れた南北に分散していることから、利用者の目的に柔軟に対応できるバス路線の転換のほうがBRT転換よりは優位と考える。</li> <li>・当該線区の特殊性として、鉄骨橋梁の箇所があり、専用道の改修または撤去・新築に相当額が必要となる。</li> </ul>
5 J 第三セクター化	新会社	新会社	新会社	新会社	・2と同じ
K その他上下分離	名鉄	名鉄	名鉄	新会社	



**「みなし上下分離方式で、鉄道を存続する」**

**「鉄道を廃線し、バス路線に転換する」**

の2パターンに絞り込み、今後の当該線区のあり方として評価していくこととした。

コストをイメージするために試算したものであり、諸条件によって変動するため、確定ではないことに留意

# 4. 比較検討 みなし上下分離方式鉄道存続コストシミュレーション

仮定

- ①自治体は、名鉄が所有する車両、施設、土地の維持修繕費と設備投資費の15年間分を負担する。
- ②設備投資にあたり、国の社会資本整備総合交付金（地域公共交通再構築事業）（以下、社総交）を活用する。
- ③設備投資のうち、土地、施設への設備投資は全て社総交の対象（車両は対象外）になるが、上限額の50%しか交付されないものとする。

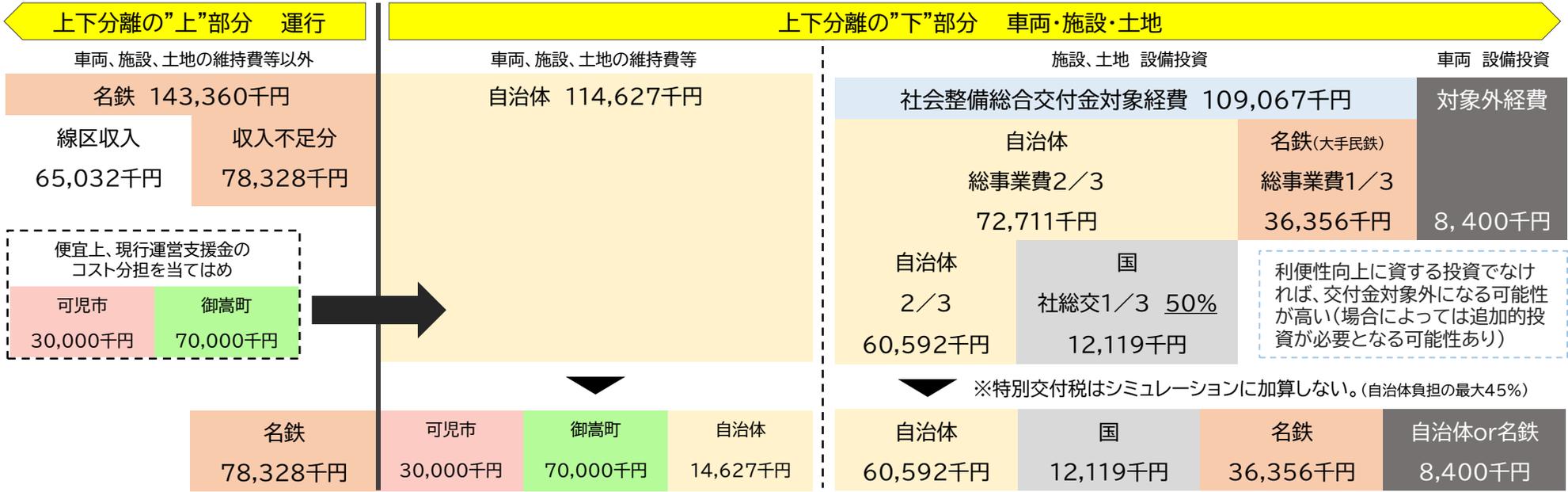
パターン	事業構造				他社事例	最大輸送人員(人)	国庫補助等		コスト分担 (上段：年間経費分/下段：設備投資等分)					自治体への所有権の移転 (資産面)				収入見込	支出見込	収支見込	固定資産減少分			
	運行	車両	施設	土地			社総交	安全設備等	自治体	国・県	名鉄	新会社	合計	車両	施設	土地	合計							
3 G みなし上下分離	名鉄	名鉄	名鉄	名鉄	上毛電鉄、一畑電車	260	○ 1/3	-							257,987					0	65,032	375,454	▲ 310,422	0
															117,467									

支出 375,454千円/年

運営に係る経費 257,987千円/年

設備投資に係る経費 117,467千円/年

※現時点の名鉄設備投資見込より



	名鉄	名鉄	可児市	御嵩町	自治体	自治体	国	自治体or名鉄	合計
1年	78,328千円	36,356千円	30,000千円	70,000千円	14,627千円	60,592千円	12,119千円	8,400千円	310,422千円
15年	1,720,260千円		450,000千円	1,050,000千円	1,128,285千円		181,785千円	126,000千円	4,656,330千円

**183,619千円**

# 4. 比較検討 バス路線転換コストシミュレーション

仮定

- ①大量輸送性を確保するため、現在の広見線利用の高校生を含む利用者数全数を運べる規模とする。運行の時間帯も同様とする。
- ②バス転換により、現在の広見線の利用者数の50%が利用するものとする。
- ③利用者満足度を確保するため、運賃は片道300円（広見線330円）、通勤・通学定期券は広見線の新可児駅～御嵩駅間の額とする。
- ④市町村自主運行バスの事業とし、自治体は、運行経費から運送収入を差し引いた欠損額を補助金として運行事業者に支払う。
- ⑤転換に係る初期投資は自治体が負担することとする。なお、初期投資は必要最小限を計上する。
- ⑥運行においては県市町村バス交通総合化対策費補助金、初期投資は国地域公共交通確保維持・車両購入補助を活用する。

## 運行経費と設備投資を合わせた総事業額 120,860千円/年

### 運行経費(人件費、燃料費、車両の維持修繕費などを含む)

年間総走行距離 × 運行単価  
227,443km × 403円(東海ブロック単価) 91,660千円

### 運送収入 ※2022年名鉄広見線利用実績より

半数 定期外利用者 × 片道  
{(145人/日×平日242日)+(170人/日×休日123日)}×300円 16,800千円

半数 通勤定期利用者 × 定期6か月 × 2回  
{(77人/日)}×{6か月定期(63,620円)×2} 9,798千円

半数 通学定期利用者 × 定期6か月 × 2回  
{117人/日}×{6か月定期(21,330円)×2回} 4,991千円

計 31,589千円

### 欠損額(運行事業者への補助額)

運行経費 - 運送収入 1年あたり 60,071千円

自治体 48,553千円

県 運行事業者への補助額 約1/4 11,518千円

総走行距離×県設定単価(368.3)×財政力指数(0.55)×1/4

	自治体	自治体	自治体
	48,553千円	1,200千円	14,000千円
1年	63,753千円		運行市町で按分
15年	956,295千円		

### 設備投資 バス停整備

上屋バス停(1,500千円) 3か所 4,500千円

待合所(4,500千円) 3か所 13,500千円

合計(15年間) 18,000千円

1年あたり 1,200千円

### 設備投資 車両購入

大型路線バス(30,000千円) 7台購入 × 1回 210,000千円

車両更新 × 1回(15年間のうち) 210,000千円

合計(15年間) 420,000千円

1年あたり 28,000千円

その他可能性のある設備投資として、インフラ整備(道路拡幅、土地取得等)、バスロケーションシステム導入・運用、キャッシュレス決済導入・運用などが考えられる。

自治体 1,200千円

自治体 14,000千円

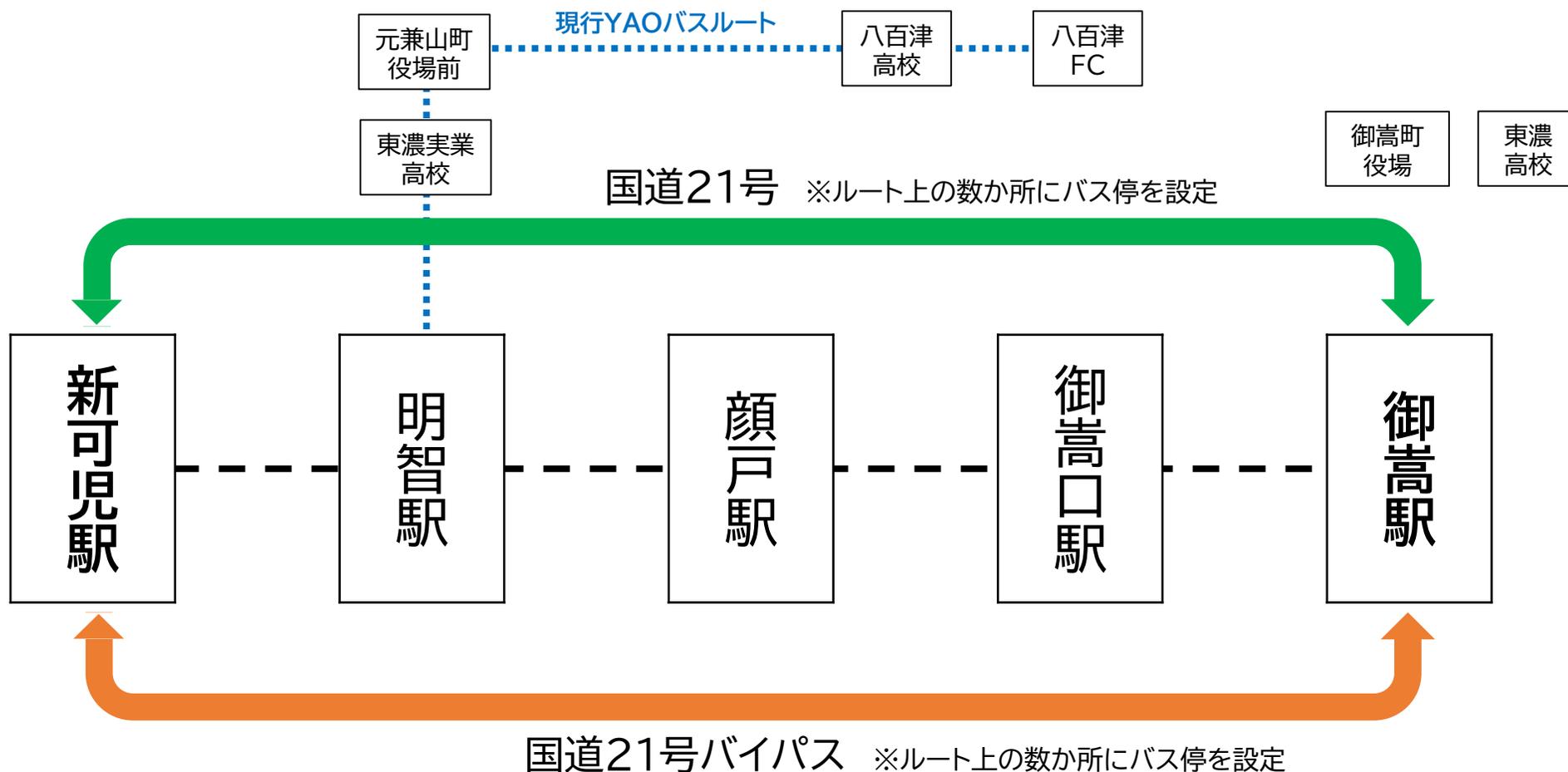
国 車両購入 1/2 14,000千円

	県	国	合計
	11,518千円	14,000千円	
1年	11,518千円	14,000千円	89,271千円
15年	172,770千円	210,000千円	1,339,065千円

## 4. 比較検討 バス路線ルートの設定について

### ルートの設定に向けて検討を要する視点(一部)

- ・鉄道廃止代替機能としての大量輸送性、速達性、定時性、安全性の確保について
- ・鉄道と比較した場合のバスの強み(ルート設定や乗降の自由度の高さ)を生かした利便性向上について
- ・既存の主要幹線道路の活用について
- ・関係する市町との連携と合意形成について



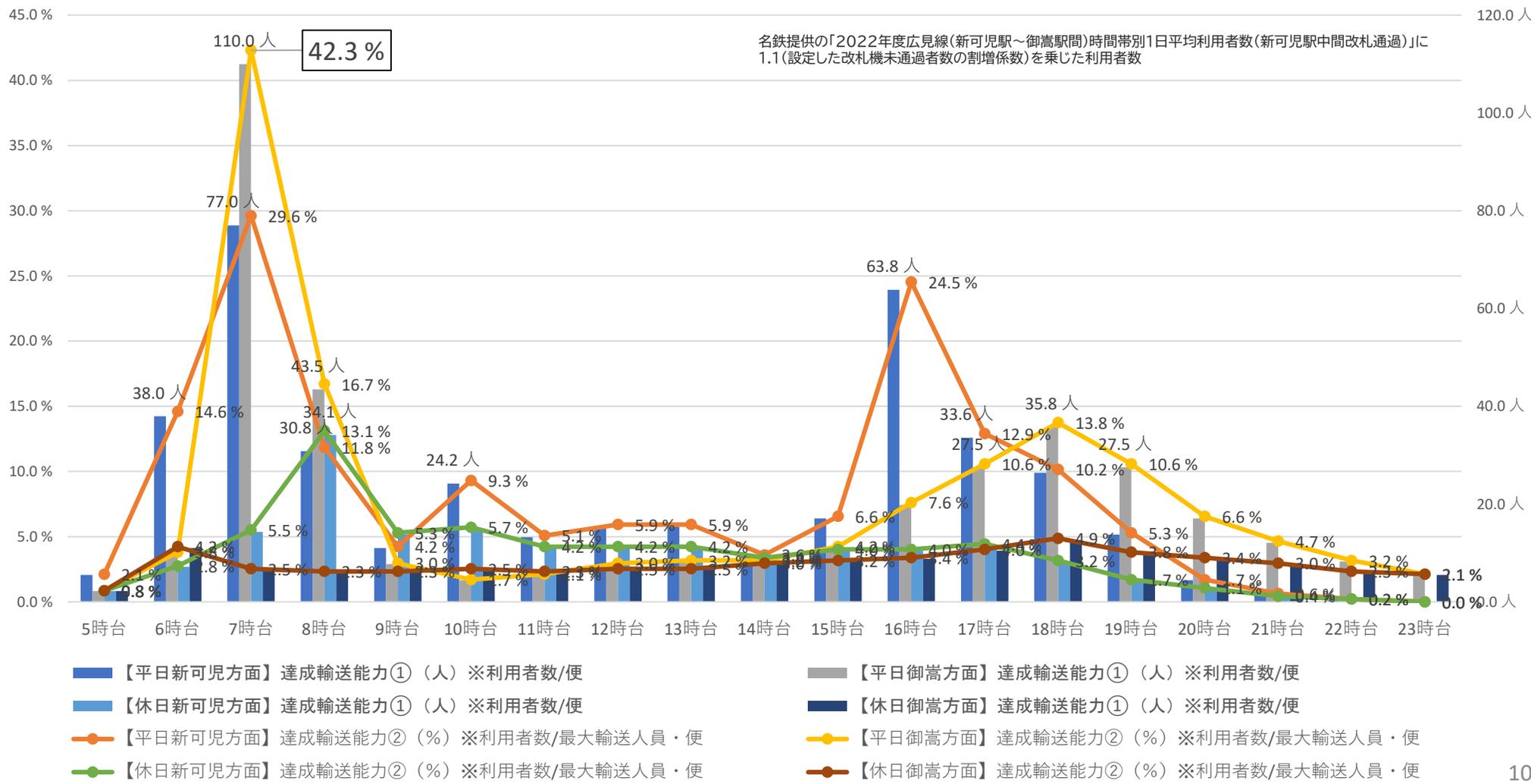
## 4. 比較検討 比較表

項目	みなし上下分離方式鉄道存続	バス路線転換
大量輸送性	最大輸送人員260人／1便(2両編成)	最大輸送人員75人／1便(1台)※運用時は60人程度が限度
定時性	天候の影響はあるものの、概ね時間通りに発着できる。	天候や渋滞・工事などが影響し、時間通りに発着できないことがある。
速達性	御嵩駅～新可児駅間を11分で走行する。	御嵩駅～新可児駅間を22～30分程度で走行する。
沿線周辺の道路混雑度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道21号バイパス中恵土～上恵土本郷西(約0.9km)及び、国道21号上恵土本郷西～大庭(約4.2km)は、混雑度※が1を超えている。</li> <li>・国道21号バイパス上恵土本郷西～古屋敷(約3.9km)は混雑度が1を下回っている。</li> </ul> <small>※混雑度:道路交通センサスにおいて、現道の交通状況の評価する指標として使用されており、混雑度が1以上の場合、計画時に設定された交通量の水準を実際の交通量が超えたことを意味する ※国土交通省一般交通量調査結果(令和3年度)より参照</small>	
安全性	事故発生可能性 1.31件／15年 <small>※鉄道統計年報(令和3年度) 民鉄 列車走行100万キロあたりの事故発生件数より、本走行距離に機械的に当てはめて算出</small>	事故発生可能性 3.24件／15年 <small>※自動車運送事業用自動車事故統計年表(令和3年) 乗合バス 1億走行キロあたりの重大事故件数より、本走行距離に機械的に当てはめて算出</small>
利便性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動ニーズに応じてルートを変更することはできない。</li> <li>・駅(乗降場所)の増減・移動は非常に困難である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動ニーズに応じてルートが変更できる可能性がある。</li> <li>・バス停(乗降場所)の増減・移設は比較的容易である。</li> </ul>
運賃・定期券代	名鉄の運賃等の体系に準ずる。	新可児駅～御嵩駅間は鉄道と同等か低く設定可能だが、新可児駅で名鉄に乗り継ぐ移動は高くなる可能性がある。
デジタル対応	ICカード対応やキャッシュレス決済などの仕組みの導入は高額かつ容易ではない。	キャッシュレス決済やバスロケーションシステムなどの仕組みの導入は安価かつ容易である。
要員／日	運転:6.3人 車両:0.9人 駅:4.9人 線路:3.6人 電路:2.4人 ※2022年度実績より	運転:8人 その他(車両整備等):未試算 ※コストシミュレーションによる輸送規模より試算
CO <sub>2</sub> 排出量	一般的に大量輸送の場合はバスより少なくなるが、本区間の輸送量の場合は多くなる。 372,738,000～559,107,000 g-CO <sub>2</sub> /年 64 g-CO <sub>2</sub> /km・人(2023年度利用者全数) <small>※ローカル線に関する課題認識と情報開示について(JR西日本)1両あたりのCO<sub>2</sub>排出量 1,000～1,500g-CO<sub>2</sub>/kmより試算</small>	鉄道より本区間の輸送量の場合は少なくなる。 119,446,250～167,224,750 g-CO <sub>2</sub> /年 18 g-CO <sub>2</sub> /km・人(全数移行) 36 g-CO <sub>2</sub> /km・人(半数移行)※自家用車への転換分は未考慮 <small>※ローカル線に関する課題認識と情報開示について(JR西日本)1両あたりのCO<sub>2</sub>排出量 500～700g-CO<sub>2</sub>/kmより試算</small>

# 5. その他 名鉄広見線(新可児駅~御嵩駅間)の達成輸送能力(御嵩町試算)

【名鉄広見線(新可児駅~御嵩駅間)の輸送能力】 最大輸送人員は260人/1便(1車両あたり130人)。5時台~23時台で概ね2本/時間。  
 ・最大達成の便は、平日7時台の新可児⇒御嵩方面の便で1便あたり110人を輸送し、最大輸送人員に対する達成率は42.3%。  
 ・その他の時間帯は概ね、平日は両方面(新可児⇒御嵩方面、御嵩⇒新可児方面)ともに1便あたり20人程度、最大輸送人員に対する達成率は9%弱。休日は両方面(新可児⇒御嵩方面、御嵩⇒新可児方面)ともに1便あたり10人程度、最大輸送人員に対する達成率は4%弱。  
 ・大量輸送性の発揮が困難な状況。

名鉄広見線の達成輸送能力(人・%/便)

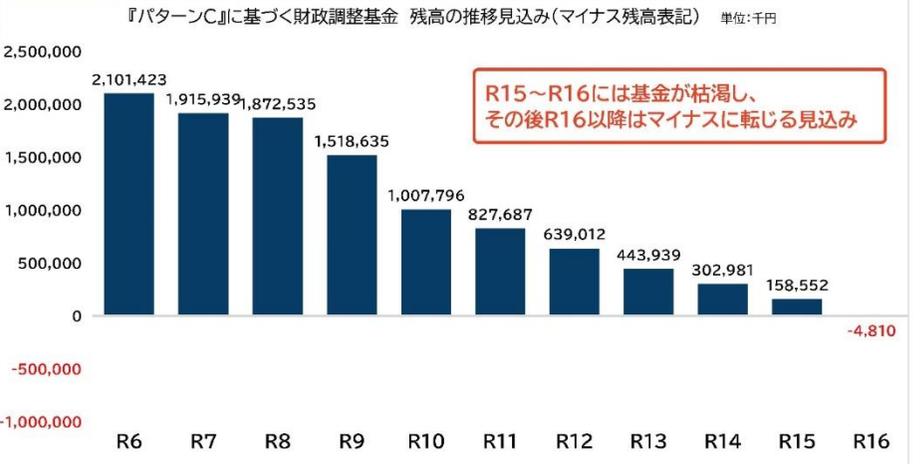
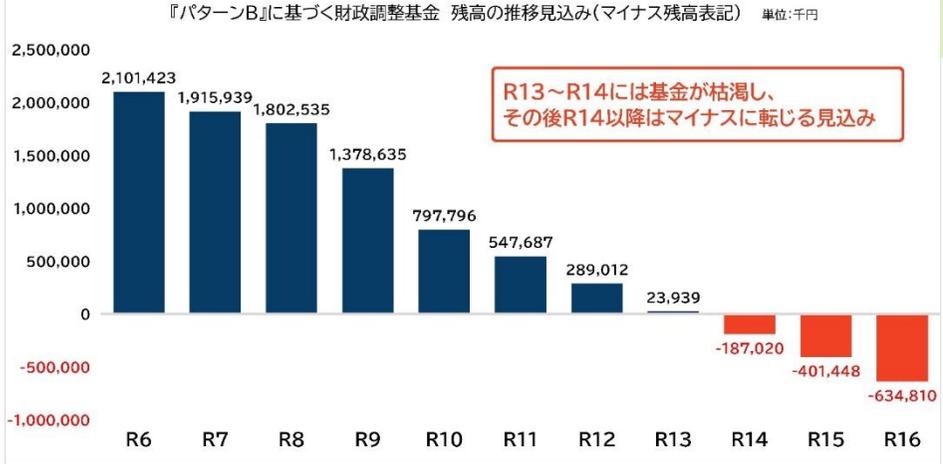
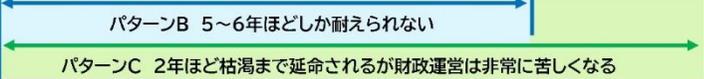


# 5. その他 町財政への影響 (御嵩町試算)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	TOTAL	AVE
		2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040		
		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22		
設備コスト	a 設備投資経費	176,000	604,000	553,000	0	4,000	115,000	5,000	13,000	60,000	53,000	9,000	32,000	8,000	0	4,000	1,636,000	109,067
	b a=1/3 名鉄負担(1/3)	58,667	201,333	184,333	0	1,333	38,333	1,667	4,333	20,000	17,667	3,000	10,667	2,667	0	1,333	545,333	36,356
	c a-b 自治体負担(2/3)基礎	117,333	402,667	368,667	0	2,667	76,667	3,333	8,667	40,000	35,333	6,000	21,333	5,333	0	2,667	1,090,667	72,711
	d c=1/3+50% うち国庫補助(1/3の50%)	19,556	67,111	61,445	0	445	12,778	556	1,445	6,667	5,889	1,000	3,556	889	0	445	181,782	12,119
	e c-d うち自治体負担分	97,777	335,556	307,222	0	2,222	63,889	2,777	7,222	33,333	29,444	5,000	17,777	4,444	0	2,222	908,885	60,592
	f 車両投資経費				63,000	63,000											126,000	63,000
	g a+f 設備+車両投資経費	176,000	604,000	553,000	63,000	67,000	115,000	5,000	13,000	60,000	53,000	9,000	32,000	8,000	0	4,000	1,762,000	117,467
	h e+f 御嵩町 設備経費負担分	97,777	335,556	307,222	63,000	65,222	63,889	2,777	7,222	33,333	29,444	5,000	17,777	4,444	0	2,222	1,034,885	68,992
運行コスト	i 運行経費	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	257,987	3,869,805	257,987
	j 名鉄 コスト	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	143,360	2,150,400	143,360
	k 名鉄 路線区収入	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	65,032	975,480	65,032
	l j-k 名鉄 運行純コスト	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	78,328	1,174,920	78,328
	m 自治体 可見市協定分	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	450,000	30,000
	n 自治体 御嵩町協定分	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	1,050,000	70,000
	o i-j-m-n 不足分	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	14,627	219,405	14,627
	p n+o 御嵩町 運行経費負担	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	84,627	1,269,405	84,627
	p' m+p 御嵩町 運行経費負担+可見市分	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	114,627	1,719,405	114,627
	q h+p 御嵩町 設備・運行負担パターンA	182,404	420,183	391,849	147,627	149,849	148,516	87,404	91,849	117,960	114,071	89,627	102,404	89,071	84,627	86,849	2,304,290	153,619
r h+p' 御嵩町 設備・運行負担パターンB※	212,404	450,183	421,849	177,627	179,849	178,516	117,404	121,849	147,960	144,071	119,627	132,404	119,071	114,627	116,849	2,754,290	183,619	
s h+p'-m 御嵩町 設備・運行負担パターンC※	142,404	380,183	351,849	107,627	109,849	108,516	47,404	51,849	77,960	74,071	49,627	62,404	49,071	44,627	46,849	1,704,290	113,619	

※パターンBは、可見市が負担しないver. ※パターンCは、パターンBから御嵩町7000万円を除いた場合

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22
パターンB財政調整基金残高 見込み	1,802,535	1,378,635	797,796	547,687	289,012	23,939	-187,020	-401,448	-634,810	-	-	-	-	-	-
パターンC財政調整基金残高 見込み	1,872,535	1,518,635	1,007,796	827,687	639,012	443,939	302,981	158,552	-4,810	-	-	-	-	-	-



## 5. その他 廃線によるバス路線転換で懸念されること (御嵩町作成)

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)が廃線し、バス路線に転換した場合に懸念されることを幅広く整理  
※対策や対応において工夫が必要

### 1. 道路渋滞の発生

- ・朝夕通勤・通学ラッシュ時の慢性的渋滞の発生
- ・国道21号、国道21号バイパスといった主要幹線道路の交通量増大
- ・生活道路の自動車通行量の増加

### 2. 通学利便性の低下、進学先選択への影響

- ・自転車通学や親の送迎の増加
- ・沿線地域の高等学校の志望者数の減少
- ・地元高校生の町外への流出
- ・定時性の喪失による学校生活の制限

### 3. 通勤の環境悪化

- ・沿線の工場や工業団地等への通勤者の利便性低下
- ・自家用車を利用した通勤者の増加
- ・道路混雑による通勤時間の増加

### 4. 新たな設備整備や交通対策の必要性

- ・生活道路の通行量増加に伴う道路整備や安全対策の実施
- ・自転車通学の増加に伴う通学路の街灯整備、歩道拡幅
- ・新たな駐車場、駐輪場の増備

### 5. まちづくりへの影響、地域のにぎわいの衰退

- ・駅を中心とした都市整備、2次交通、まちづくり計画等への影響
- ・名鉄新可児駅、JR可児駅駅利用者の減少
- ・駅前・駅周辺の商業、にぎわいの衰退

### 6. 観光客や観光戦略等への影響

- ・名鉄路線図からの消失に伴う沿線地域の観光客減少
- ・観光ルート造成への影響
- ・観光戦略への支障

### 7. 地域の魅力の低下

- ・通勤、通学の利便性等低下に伴う転出増による人口減少
- ・都市圏との接続・つながり低下による関係人口・交流人口創出への支障

### 8. 歴史文化の喪失

- ・100年以上の歴史を持つ文化遺産価値の喪失

## 5. その他 御嵩町のまちづくりと公共交通の役割

### 御嵩町の目指すべき姿

人口減少や担い手の流出による地域の衰退を食い止めるため、御嵩町民の誇り・愛着の醸成と御嵩町外のファン（関係人口）を創出し、町内外の交流・協働・連携を促進することで、地域活力と持続可能性を高める。

### 目指すべき姿の実現に向けた前提

**持続可能な町運営** 町民のニーズに応え、必要なサービスを提供すること

町が目指すべき姿を実現するための“手段”の1つとして、  
鉄道かバスかに関わらず、広域的な公共交通が担うべき役割

御嵩町民が御嵩町民であることに誇り・愛着を持つための役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「御嵩町に住んでよかった」という生活満足度を維持するため、通勤、通学、おでかけといった日常生活を支える移動手段であること</li> <li>・「御嵩町のことを自慢したくなる・発信したくなる」という意識を醸成するため、地域外の多くの人々に注目・評価され、実際に交流できる移動手段であること</li> </ul>
地域外の御嵩町のファンを創出するための役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域外の人々が「御嵩町に行ってみよう」と思えるような、関わりのあるまちになるための移動手段であること</li> <li>・実際に訪れた人々が「御嵩町に住んでみたい」と思えるような、移住・定住先として選ばれるまちになるための移動手段であること</li> </ul>
地域活力を維持し続けるための役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内外を問わず活発な人流やにぎわいを生み出すための都市の基盤となること</li> </ul>

単なる鉄道存続、単なるバス路線転換ではなく、どちらの選択であっても、  
上記の役割を最大限に発揮できる工夫と投資をしていくことで、町が目指すべき姿は実現できる

### <その他の“手段”（一部）>

- ・高校生医療費無償化による子育て世帯を支援すること
- ・みたけファンクラブの仕組みによる町内外のファンづくりの機能を整備すること
- ・御嵩町ならではの魅力創出・発掘・磨き上げを戦略的に進めること など